

# 小樽市観光客動態調査報告書

令和2年3月

小樽市産業港湾部観光振興室



# 《目 次》

<b>1 小樽市観光客動態調査の方法と経過</b> .....	<b>1</b>
アンケート用紙 .....	3
<b>2 小樽市観光客動態調査の結果</b> .....	<b>5</b>
(1) 年齢構成 .....	5
(2) 居住地構成 .....	6
(3) 来樽回数 .....	8
(4) 同行者 .....	9
(5) 旅行形態 .....	10
(6) 来樽目的 .....	11
(7) 小樽を選んだきっかけ .....	13
(8) 観光ゾーン .....	15
(9) 小樽訪問前後の立寄り観光地 .....	17
(10) 来樽時の利用交通手段 .....	19
(11) 市内での利用交通手段 .....	20
(12) 小樽での宿泊の有無 .....	22
(13) 小樽での滞在時間(日帰り客) .....	24
(14) 小樽の夜の観光 .....	25
(15) 土産品 .....	27
(16) 電子マネー利用 .....	30
(17) 小樽再訪の意思 .....	31
(18) 満足度 .....	32
(19) 小樽の旅行中で、最も印象に残っていること .....	34
(20) 小樽に対する感想・意見 .....	35
<b>3 観光総消費額</b> .....	<b>37</b>
(1) 一人当たりの平均観光消費金額 .....	37
(2) 年間観光総消費額 .....	41
【参考】 前回調査(平成25年度)との比較 .....	42
<b>資料</b>	
アンケート単純集計表 .....	44



## 小樽市観光客動態調査概要

(調査名) 小樽市観光客動態調査

(目的) 小樽市を訪れる観光客の動態や小樽に対する意向、消費金額の変化などを調査し、今後の観光施策推進のための基礎資料とすることを目的とする。

(調査方法) 市内7地区に区分し、調査員が直接観光客から内容を聞き取る方式。ただし、宿泊施設については、アンケート用紙の留め置きによる。

(調査地区) 祝津地区、運河地区、堺町地区、天狗山地区、小樽駅周辺地区、築港地区、朝里川温泉地区の7地区

(調査日程) 春季 平成30年 5月12日～5月15日  
夏季 平成30年 8月18日～8月21日  
秋季 平成30年 10月27日～10月30日  
冬季 平成31年 3月2日～3月5日

(調査員) 小樽市内のボランティア団体

(有効アンケート回答人数) 5,136人  
うち面接 3,745人  
留置 1,391人

# 1 小樽市観光客動態調査の方法と経過

## (1) 小樽市観光客動態調査アンケートの実査

### ① アンケート実施計画・作業要領作成及び調査員

平成 25 年度小樽市観光客動態調査との比較分析を行う観点から、アンケート調査項目は、基本的に平成 25 年度調査を踏襲した。また、外国人を対象とした調査を小樽国際インフォメーションセンター、市内 11 の宿泊施設にて実施した。

なお、アンケート調査実施における調査員については、直接雇用を行わず、市内のボランティア団体に対して調査協力を依頼した。

### ② アンケート調査票の作成

直接面接法用(B4・片面)及び留置き法用(A4・両面)の 2 種類のアンケート調査票を作成した。なお、2 種類の調査票の質問項目は全く同じものである。

### ③ アンケート調査の実施方法

#### ・ 調査対象者の抽出

市内調査対象観光地を訪問する市外からの観光客を対象とした。対象者は現地で抽出したが、等時間間隔抽出法<sup>注)</sup>などにより訪問観光客の実態に即したサンプリングに努め、特定の年代や性別、旅行形態等に偏らないように配慮した。また、調査を依頼したボランティアの方々へは、アンケート実査に関する説明会を行い、調査要領を徹底した。調査対象観光地は、平成 25 年度調査と同様に、祝津地区、運河地区、堺町地区、天狗山地区、小樽駅周辺地区、築港地区、朝里川温泉地区の 7 地区とした。

なお、平成 25 年度と同様に市内 11 の宿泊施設に留置き法による調査協力を依頼した。

注) 数多くの母集団の中から標本を取り出す方法であり、今回の調査では、1 年の標本から、春夏秋冬の各 4 日間を抽出した。

#### ・ 調査方法

直接面接法：調査員が調査観光地点で抽出した観光客から、アンケート票に基づき面談で聞き取りし、調査員が調査票に記入した。

留置き法：宿泊施設の協力の下、フロントでチェックイン時に宿泊客に配布し、宿泊客が自ら質問に答え調査票に記入した後、チェックアウト時に調査票を回収した。また、外国人を対象とする調査を実施するため、小樽国際インフォメーションセンター、堺町観光案内所に調査票を配置し、収集した。

### ④ 平成 30 年度、春季、夏季、秋季、冬季アンケートの実施

	春季	夏季	秋季	冬季
期間	平成30年 5月12日～15日	平成30年 8月18日～21日	平成30年 10月27日～30日	平成31年 3月2日～5日
場所	市内7地区			
回答人数	1,164人	1,422人	1,211人	1,339人

## (2) 小樽市観光客動態調査アンケート回収票の集計計算

### ①集計実施計画・作業要領作成及び作業員雇用

### ②集計計算プログラム作成

計算ソフト・エクセルにより入力フォーマットの作成と計算手法の設定を行った。

### ③データ入力作業の実施

パソコン上の入力フォーマットに従い、回収調査票の記入内容を入力して、データチェックを行い、春季・夏季・秋季・冬季のソースデータを編集した。

### ④図表様式作成と一次集計の実施

必要な図表様式(すなわち出力様式)を設定し、計算ソフト・エクセル上において集計計算(単純集計及びクロス集計)を実施し、それらの結果から各種図表を作成した。

### ⑤集計方法

表示した数値の単位未満は、四捨五入を原則としているため、総数とその内訳の計が一致しない場合がある。

## (3) 実査に使用した調査票(直接面接法用) ※次頁参照

## (4) 実査経過

(1-表1)「小樽市観光客動態調査アンケート」有効回収票数(単位:人)

調査時期		調査地区															
		祝津地区		運河地区		堺町地区		天狗山地区		小樽駅周辺地区		築港地区		朝里川温泉地区		合計	
春季	面接法	210	(2)	173	(1)	226	(1)	103	(10)	173	(5)	35	(1)	10	(0)	930	(20)
	留置法	0	(0)	147	(72)	8	(4)	0	(0)	31	(18)	15	(6)	33	(4)	234	(104)
	合計	210	(2)	320	(73)	234	(5)	103	(10)	204	(23)	50	(7)	43	(4)	1,164	(124)
夏季	面接法	250	(1)	263	(3)	272	(0)	168	(0)	200	(0)	14	(0)	12	(0)	1,179	(4)
	留置法	3	(0)	160	(97)	5	(1)	0	(0)	39	(16)	9	(3)	27	(9)	243	(126)
	合計	253	(1)	423	(100)	277	(1)	168	(0)	239	(16)	23	(3)	39	(9)	1,422	(130)
秋季	面接法	159	(0)	263	(1)	173	(0)	49	(0)	146	(1)	36	(1)	4	(0)	830	(3)
	留置法	10	(1)	295	(182)	0	(0)	0	(0)	36	(20)	8	(2)	32	(4)	381	(209)
	合計	169	(1)	558	(183)	173	(0)	49	(0)	182	(21)	44	(3)	36	(4)	1,211	(212)
冬季	面接法	143	(1)	242	(1)	130	(1)	40	(0)	209	(2)	42	(0)	0	(0)	806	(5)
	留置法	3	(0)	453	(326)	7	(3)	0	(0)	40	(19)	5	(2)	25	(8)	533	(358)
	合計	146	(1)	695	(327)	137	(4)	40	(0)	249	(21)	47	(2)	25	(8)	1,339	(363)
合計	面接法	762	(4)	941	(6)	801	(2)	360	(10)	728	(8)	127	(2)	26	(0)	3,745	(32)
	留置法	16	(1)	1,055	(677)	20	(8)	0	(0)	146	(73)	37	(13)	117	(25)	1,391	(797)
	合計	778	(5)	1,996	(683)	821	(10)	360	(10)	874	(81)	164	(15)	143	(25)	5,136	(829)

注) ( )内は外国人の内数

参考:平成25年度調査

調査地区	祝津地区	運河地区	堺町地区	天狗山地区	小樽駅周辺地区	ばるて築港地区	朝里川温泉地区	合計								
合計	670	(2)	1,395	(83)	721	(3)	284	(7)	1,171	(11)	383	-	119	-	4,743	(106)

この調査は、小樽市が今後の観光振興施策の参考とするため、小樽市へいらっしやった観光客の方を対象として実施するアンケート調査です。このアンケート結果については、調査目的以外には使用いたしませんので、是非とも御協力いただき、御回答をお願いいたします。御回答は、該当項目に丸印を付けてください。

【問合せ先】 小樽市観光振興室      TEL : 0134-32-4111 (内) 451

●あなたのプロフィールを教えてください。

問1 性別

1. 男性      2. 女性

問2 年齢

1. 10代      2. 20代      3. 30代  
4. 40代      5. 50代      6. 60代  
7. 70代以上

問3 お住まい

1. 道外（                      ）都・府・県  
2. 道内（                      ）市・町・村

●今回の旅行について教えてください。

問4 小樽においでになったのは、何回目ですか？

1. 初めて      2. 2回目  
3. 3回目      4. 4回目以上

問5 どなたと何人でおいでになりましたか？

1. 一人      2. 夫婦・カップル  
3. 家族・親戚      4. 友人  
5. 職場や地域の仲間  
6. その他（                      ）

※あなたを含んだ総人数 →（                      ）人

問6 旅行形態は、どれですか？

1. 個人旅行（旅行代理店等を利用していない）  
2. 旅行代理店等のフリープラン  
3. ルートの決まった旅行代理店等のパッケージプラン  
4. 職場などの団体旅行  
5. その他（                      ）

問7 旅行目的は、どれですか？（複数回答可）

1. 運河と歴史的建造物  
2. 文学・美術  
3. 自然  
4. ガラス・オルゴール  
5. 食べ物（鮭、スイーツなど）  
6. 温泉  
7. マリンレジャー（水族館を含む）  
8. ウィンタースポーツ  
9. イベント、お祭り  
10. その他（                      ）

問8 小樽を選ばれた観光情報の入手先は、どれですか？（複数回答可）

1. ガイドブック・パンフレット・ポスター  
2. 新聞・雑誌等  
3. テレビ・ラジオ  
4. 口コミ  
5. インターネット・ホームページ（携帯電話含む）  
6. SNS（Facebook、Twitter、mixiなど）  
7. 以前に来た時の体験・感想  
8. その他（                      ）

問9 小樽での宿泊日数、若しくは滞在時間は、どの程度を予定されていますか？

1. 日帰り（滞在時間：                      時間）  
※小樽以外で宿泊（宿泊地：                      ）  
2. 小樽に1泊  
3. 小樽に2泊  
4. 小樽に3泊以上（宿泊日数：                      日）

●今回の旅行中の行動について教えてください。

問10 訪問される観光地は、どこですか？

1. 小樽の前に立ち寄った観光地  
（地名：                      ）  
2. 小樽の後に立ち寄る予定の観光地  
（地名：                      ）  
3. どこにも立ち寄らない

問11 小樽で立ち寄る観光ゾーンを教えてください。

1. 祝津・オタモイ地区  
2. 小樽駅周辺地区  
3. 運河（浅草橋街園）周辺地区  
4. 堺町周辺地区  
5. 築港周辺地区  
6. 天狗山地区  
7. 朝里川温泉地区



## 2 小樽市観光客動態調査の結果

### (1) 性別、年齢構成

旅行者の男女構成比は、前回調査とほぼ変わらない。年齢構成では、男性に比べ、女性の方が30代以下の世代が多い。

#### (2-表1-1) 男女別の年齢構成の内訳

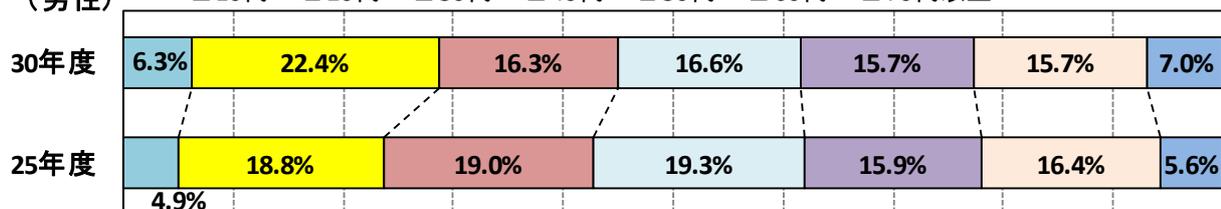
(単位:人)

		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計	構成比
平成30年度	男性	144	516	375	381	362	361	160	2,299	45.0%
	女性	242	725	484	446	462	327	123	2,809	55.0%
	合計	386	1,241	859	827	824	688	283	5,108	100.0%
平成25年度	男性	103	392	395	402	332	342	117	2,083	44.4%
	女性	169	674	496	500	415	255	98	2,607	55.6%
	合計	272	1,066	891	902	747	597	215	4,690	100.0%

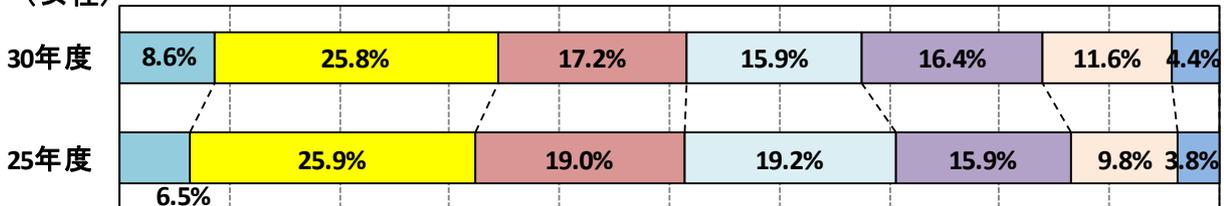
注) 数字は、無回答を除く。

#### (2-図1-1) 男女別の年齢構成の内訳

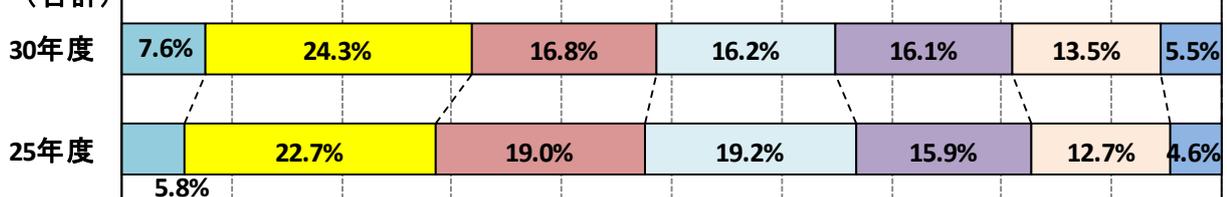
(男性) 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上



(女性)



(合計)



## (2) 居住地構成

### ① 道内外、外国人別

居住地構成を、道内外、外国人客別でみると、前回調査と比べると、道内・道外客の割合が減少し、外国人の割合が増加した。

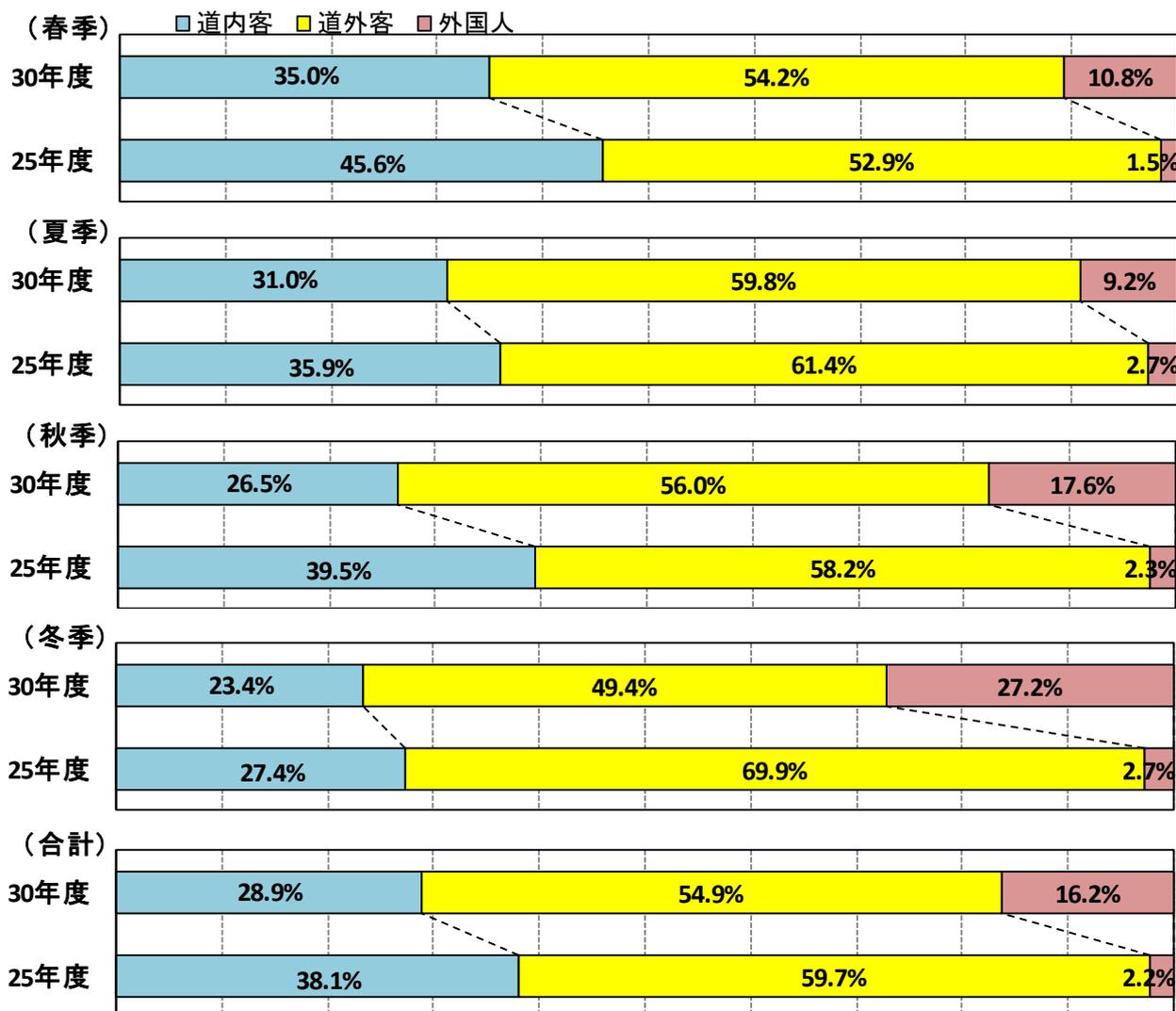
(2-表2-1) 季節別道内外別の内訳

(単位:人)

	平成30年度				平成25年度			
	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計
春季	404	625	124	1,153	644	747	21	1,412
夏季	438	844	130	1,412	401	685	30	1,116
秋季	319	675	212	1,206	491	723	29	1,243
冬季	313	659	363	1,335	260	663	26	949
合計	1,474	2,803	829	5,106	1,796	2,818	106	4,720

注1) 数字は、無回答を除く。

(2-図2-1) 季節別道内外別の内訳



## ②道内容の圏域別

札幌が6割で、札幌を含む道央圏が全体の9割近くを占めている。前回調査と比べると、札幌を含む道央圏が増加した。

(2-表2-2) 道内容の圏域別内訳

(単位:人)

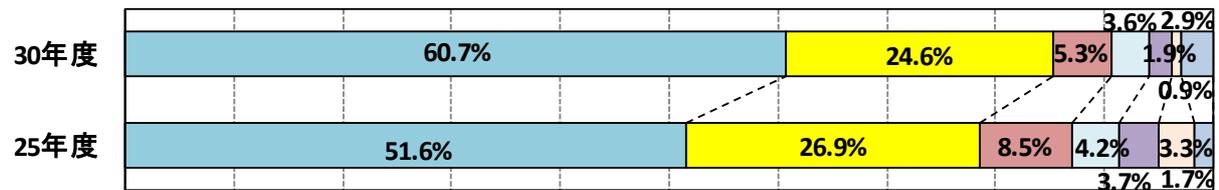
	札幌	道央 <sup>注2)</sup>	道北	道南	釧路・根室	十勝	オホーツク	合計
平成30年度	841	341	73	50	27	13	40	1,385
平成25年度	868	453	143	71	62	56	28	1,681

注1) 数字は、無回答を除く。

注2) 道央は、札幌を除く。

(2-図2-2) 道内容の圏域別内訳

■札幌 ■道央 ■道北 □道南 ■釧路・根室 □十勝 □オホーツク



## ③道外客の地方別

東京を含め、関東地方で約5割を占める。前回調査時から、傾向は変わらない。

(2-表2-3) 道外客の地方別内訳

(単位:人)

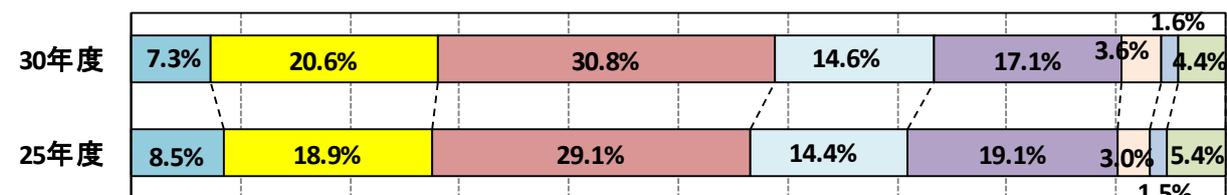
	東北	東京	関東 <sup>注2)</sup>	中部	近畿	中国	四国	九州	合計
平成30年度	202	569	850	401	471	99	44	120	2,756
平成25年度	234	518	798	393	524	83	41	147	2,738

注1) 数字は、無回答を除く。

注2) 関東は、東京を除く。

(2-図2-3) 道外客の地方別内訳

■東北 ■東京 ■関東 □中部 ■近畿 □中国 □四国 □九州



## ④外国人客の国別居住地

韓国が3割、台湾が2割となり、アジア圏で9割を超えている。なお、前回調査では国別調査は行っていない。

(2-表2-4) 外国人の国別内訳

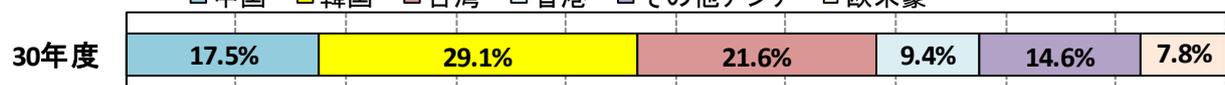
(単位:人)

	中国	韓国	台湾	香港	その他アジア	欧米豪	合計
平成30年度	145	241	179	78	121	65	829

注1) 数字は、無回答を除く。

(2-図2-4) 外国人の国別内訳

■中国 ■韓国 ■台湾 □香港 ■その他アジア □欧米豪



### (3) 来樽回数

#### ①道内外・外国人別

来樽回数別では、道内客は「4回目以上」が8割を占め、リピーター率は9割を超えている。道外客は、リピーターが半数を超えている。外国人は、全体の8割が「はじめて」となっており、前回調査と比較すると、道内、道外客はリピーター率が増加し、外国人のリピーター率は減少した。

(2-表3-1) 道内外・外国人別の来樽観光回数の内訳

(単位:人)

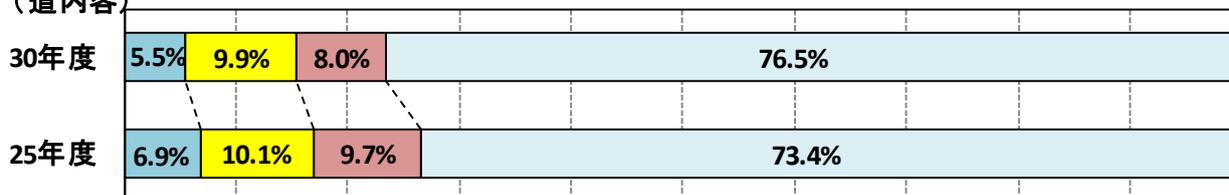
		はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
平成 30年度	道内客	82	145	117	1,121	1,465
	道外客	1,291	650	310	542	2,793
	外国人	649	116	30	30	825
	合計	2,022	911	457	1,693	5,083
平成 25年度	道内客	121	177	171	1,292	1,761
	道外客	1,348	693	296	470	2,807
	外国人	75	14	7	7	103
	合計	1,544	884	474	1,769	4,671

注) 数字は、無回答を除く。

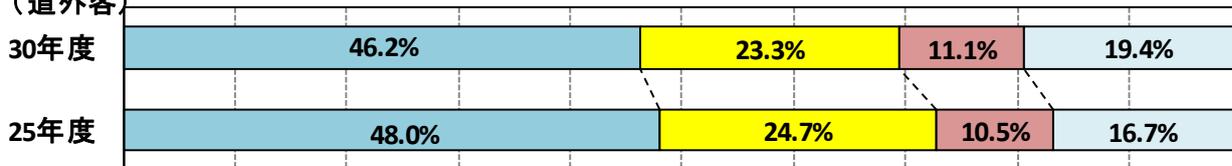
(2-図3-1) 道内外・外国人別の来樽観光回数の内訳

(道内客)

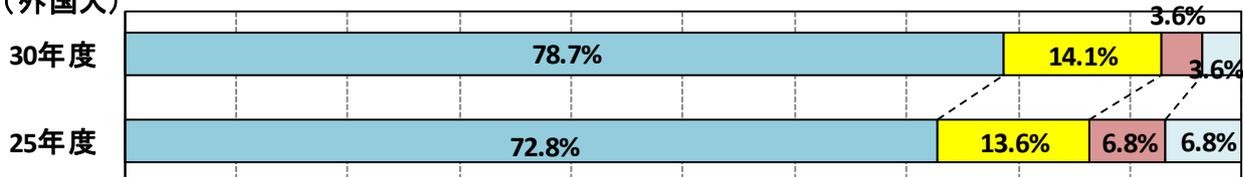
■ はじめて ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目以上



(道外客)



(外国人)



#### (4) 同行者

同行者は、道内、道外客、外国人とも、「家族・親戚」と「夫婦・カップル」の割合が全体の6割を超えている。前回調査と比べると、外国人は、「一人」の割合が減少し、「夫婦・カップル」「家族・親戚」が増加した。

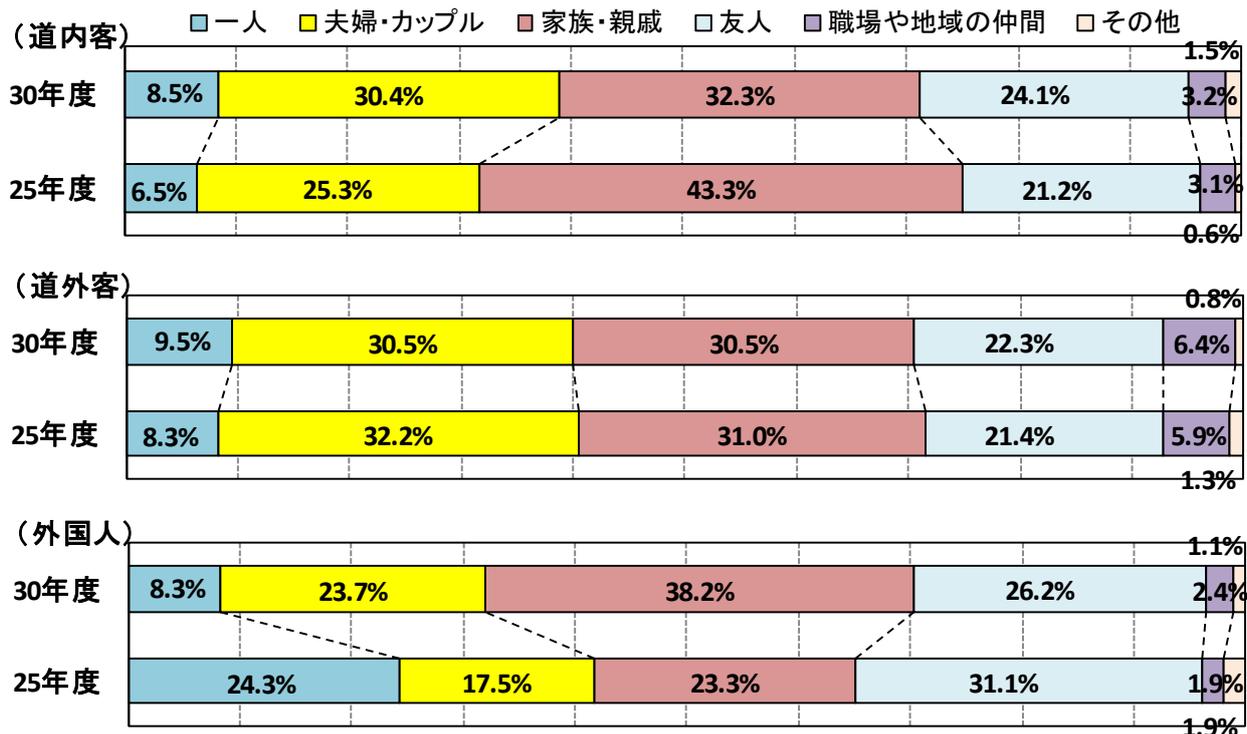
(2-表4-1) 道内外・外国人別の同行者構成の内訳

(単位:人)

		一人	夫婦・カップル	家族・親戚	友人	職場や地域の仲間	その他	合計
平成 30年度	道内客	125	447	475	354	47	22	1,470
	道外客	266	851	851	622	179	21	2,790
	外国人	69	196	316	217	20	9	827
	合計	460	1,494	1,642	1,193	246	52	5,087
平成 25年度	道内客	116	450	772	378	56	10	1,782
	道外客	232	906	871	601	165	36	2,811
	外国人	25	18	24	32	2	2	103
	合計	373	1,374	1,667	1,011	223	48	4,696

注) 数字は、無回答を除く。

(2-図4-1) 道内外・外国人別の同行者構成の内訳



## (5) 旅行形態

旅行形態では、道内客、外国人いずれも、「個人旅行」が、全体の8割以上を占める。前回調査と比べると、道内客、外国人に大きな変化はないが、道外客の「個人旅行」の割合が7.3%増加した。

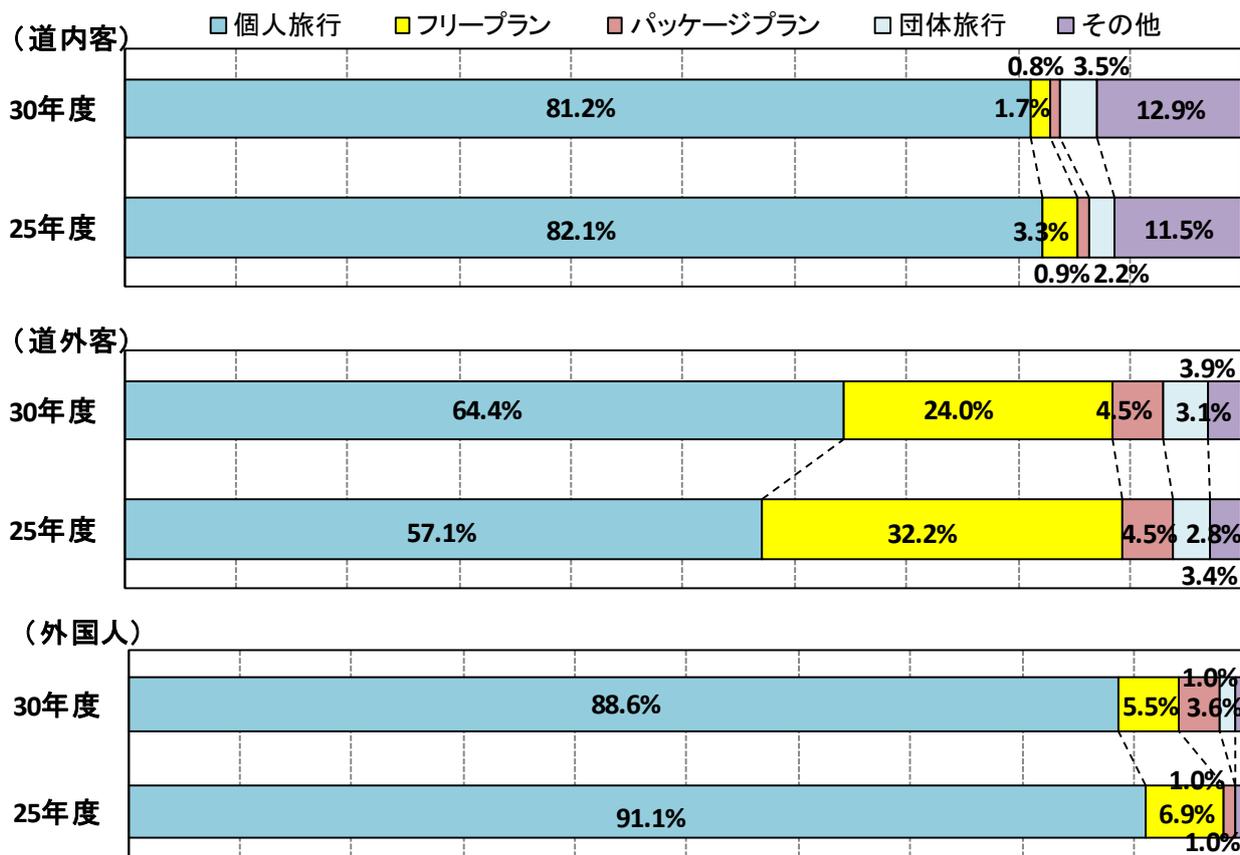
(2-表5-1) 道内外・外国人別の旅行形態構成の内訳

(単位:人)

		個人旅行	旅行代理店等の フリープラン	旅行代理店等の パッケージプラン	職場等の 団体旅行	その他	合計
平成 30年度	道内客	1,152	24	11	49	183	1,419
	道外客	1,797	670	125	110	87	2,789
	外国人	728	45	30	11	8	822
	合計	3,677	739	166	170	278	5,030
平成 25年度	道内客	1,424	57	16	39	199	1,735
	道外客	1,598	900	125	96	78	2,797
	外国人	92	7	1	0	1	101
	合計	3,114	964	142	135	278	4,633

注) 数字は、無回答を除く。

(2-図5-1) 道内外・外国人別の旅行形態構成の内訳



## (6) 来樽目的

来樽目的をみると、道内、道外客ともに「食べ物」が最も多くの回答数を集め、ついで「運河と歴史的建造物」であり、外国人はこの順位が逆転している。また、外国人は第3位が「自然」となっている。

前回調査と比べると、道内、道外客では、「食べ物」の割合が増加し、「運河と歴史的建造物」、「ガラス・オルゴール」は、ともに減少した。なお、外国人では、「食べ物」の割合が大きく増加した。

訪問回数別で見ると、来訪回数を重ねるに従い、「食べ物」の割合はほぼ同程度で推移しているが、「運河と歴史的景観」の割合が減少している。

(2-表6-1) 道内外・外国人別来樽目的の内訳〈複数回答〉

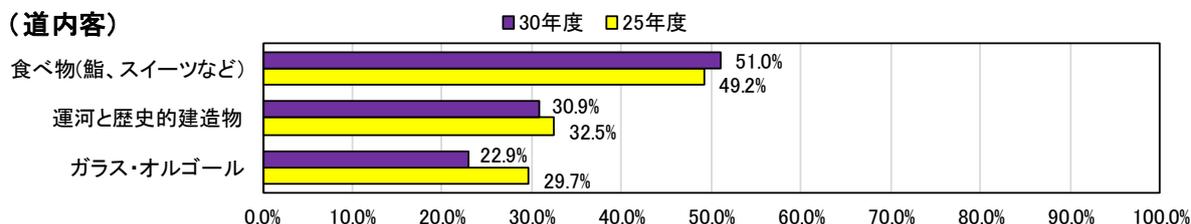
(平成30年度)					(平成25年度)				
	道内客	道外客	外国人	合計		道内客	道外客	外国人	合計
運河と歴史的建造物	435	1,584	599	2,618	運河と歴史的建造物	570	1,690	72	2,332
文学・美術	106	147	83	336	文学・美術	88	114	10	212
自然	210	550	330	1,090	自然	274	512	43	829
ガラス・オルゴール	322	772	312	1,406	ガラス・オルゴール	520	927	44	1,491
食べ物(鮭、スイーツなど)	718	1,799	511	3,028	食べ物(鮭、スイーツなど)	862	1,752	51	2,665
温泉	189	338	188	715	温泉	217	314	20	551
マリレジャー(水族館を含む。)	307	112	13	432	マリレジャー(水族館を含む。)	349	73	0	422
ウィンタースポーツ	3	31	47	81	ウィンタースポーツ	7	65	5	77
イベント、お祭り	44	54	55	153	イベント、お祭り	63	69	11	143
その他	189	275	51	515	その他	240	237	2	479
回答人数	1,407	2,747	823	4,977	回答人数	1,752	2,785	99	4,636

注)数字は、無回答を除く。

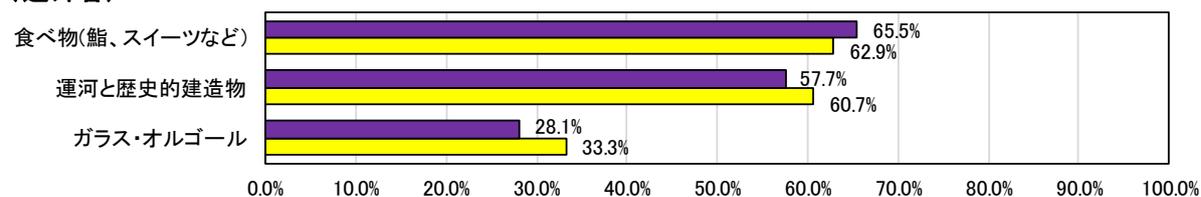
注)数字は、無回答を除く。

(2-図6-1) 道内外・外国人別来樽目的の内訳(上位3位)〈複数回答〉

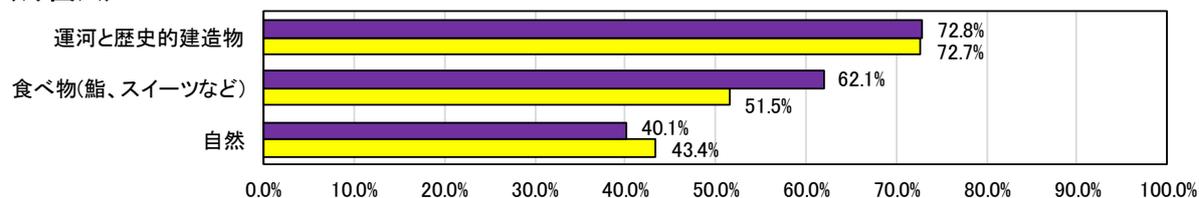
### (道内客)



### (道外客)



### (外国人)



(2-表6-2)道内外・外国人別訪問回数別の来構目的〈複数回答〉

(道内客)

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
運河と歴史的景観	39	49.4%	54	37.8%	49	43.4%	291	26.6%	433	30.3%
文学・美術	8	10.1%	11	7.7%	8	7.1%	79	7.2%	106	7.4%
自然	14	17.7%	23	16.1%	17	15.0%	156	14.2%	210	14.7%
ガラス・オルゴール	17	21.5%	46	32.2%	37	32.7%	221	20.2%	321	22.4%
食べ物(鮭・スイーツなど)	37	46.8%	75	52.4%	65	57.5%	536	48.9%	713	49.8%
温泉	12	15.2%	13	9.1%	15	13.3%	148	13.5%	188	13.1%
マリンレジャー(水族館を含む。)	12	15.2%	31	21.7%	20	17.7%	242	22.1%	305	21.3%
ウィンタースポーツ	0	-	0	0.0%	1	0.9%	2	0.2%	3	0.2%
イベント、お祭り	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	43	3.9%	44	3.1%
その他	5	6.3%	13	9.1%	8	7.1%	161	14.7%	187	13.1%
回答者数	79		143		113		1,096		1,431	

(道外客)

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
運河と歴史的景観	801	62.8%	387	59.9%	186	60.4%	204	38.1%	1,578	57.1%
文学・美術	82	6.4%	22	3.4%	17	5.5%	26	4.9%	147	5.3%
自然	268	21.0%	126	19.5%	53	17.2%	102	19.0%	549	19.9%
ガラス・オルゴール	360	28.2%	188	29.1%	95	30.8%	125	23.3%	768	27.8%
食べ物(鮭・スイーツなど)	849	66.6%	434	67.2%	196	63.6%	315	58.8%	1,794	64.9%
温泉	130	10.2%	81	12.5%	36	11.7%	90	16.8%	337	12.2%
マリンレジャー(水族館を含む。)	42	3.3%	23	3.6%	12	3.9%	34	6.3%	111	4.0%
ウィンタースポーツ	10	0.8%	10	1.5%	2	0.6%	9	1.7%	31	1.1%
イベント、お祭り	12	0.9%	11	1.7%	6	1.9%	25	4.7%	54	2.0%
その他	94	7.4%	46	7.1%	24	7.8%	110	20.5%	274	9.9%
回答者数	1,275		646		308		536		2,765	

(外国人)

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
運河と歴史的景観	482	74.5%	81	69.8%	20	66.7%	14	46.7%	597	72.5%
文学・美術	57	8.8%	18	15.5%	3	10.0%	4	13.3%	82	10.0%
自然	258	39.9%	44	37.9%	14	46.7%	13	43.3%	329	40.0%
ガラス・オルゴール	236	36.5%	50	43.1%	13	43.3%	11	36.7%	310	37.7%
食べ物(鮭・スイーツなど)	400	61.8%	77	66.4%	16	53.3%	16	53.3%	509	61.8%
温泉	142	21.9%	30	25.9%	7	23.3%	9	30.0%	188	22.8%
マリンレジャー(水族館を含む。)	8	1.2%	2	1.7%	0	0.0%	2	6.7%	12	1.5%
ウィンタースポーツ	36	5.6%	4	3.4%	4	13.3%	3	10.0%	47	5.7%
イベント、お祭り	37	5.7%	8	6.9%	4	13.3%	5	16.7%	54	6.6%
その他	40	6.2%	7	6.0%	0	0.0%	4	13.3%	51	6.2%
回答者数	647		116		30		30		823	

(合計)

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
運河と歴史的景観	1,322	66.1%	522	57.7%	255	56.5%	509	30.6%	2,608	52.0%
文学・美術	147	7.3%	51	5.6%	28	6.2%	109	6.6%	335	6.7%
自然	540	27.0%	193	21.3%	84	18.6%	271	16.3%	1,088	21.7%
ガラス・オルゴール	613	30.6%	284	31.4%	145	32.2%	357	21.5%	1,399	27.9%
食べ物(鮭・スイーツなど)	1,286	64.3%	586	64.8%	277	61.4%	867	52.2%	3,016	60.1%
温泉	284	14.2%	124	13.7%	58	12.9%	247	14.9%	713	14.2%
マリンレジャー(水族館を含む。)	62	3.1%	56	6.2%	32	7.1%	278	16.7%	428	8.5%
ウィンタースポーツ	46	2.3%	14	1.5%	7	1.6%	14	0.8%	81	1.6%
イベント、お祭り	50	2.5%	19	2.1%	10	2.2%	73	4.4%	152	3.0%
その他	139	6.9%	66	7.3%	32	7.1%	275	16.5%	512	10.2%
回答者数	2,001		905		451		1,662		5,019	

注)数字は、無回答を除く。

## (7) 小樽を選んだきっかけ

### ①道内外・外国人別

道内外・外国人別で見ると、道内客は、「以前に来た時の体験・感想」が最も多く、次いで「インターネット・ホームページ」、「ガイドブック・パンフレット・ポスター」の順が多い。道外客は、「ガイドブック・パンフレット・ポスター」が最も多く、次いで「インターネット・ホームページ」、「以前に来た時の体験・感想」の順が多い。外国人は、「インターネット・ホームページ」が最も多く、次いで「ガイドブック・パンフレット・ポスター」、「SNS」の順が多い。前回調査と比べると、道内、道外客、外国人ともに「ガイドブック・パンフレット・ポスター」が減少し、「インターネット・ホームページ」、「SNS」が増加した。

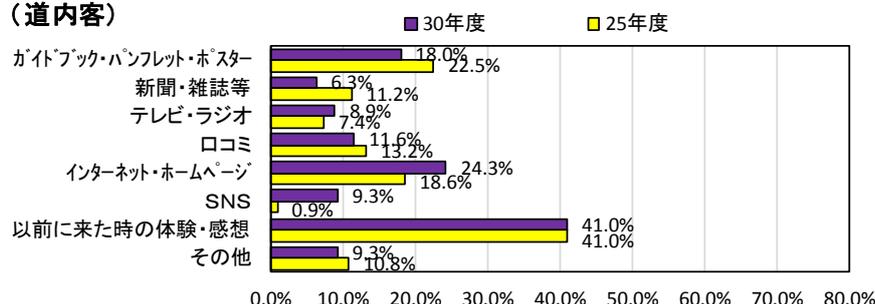
(2-表7-1) 道内外・外国人別来樽動機の内訳〈複数回答〉

		(回答数)								回答者数
		ガイドブック・パンフレット・ポスター	新聞・雑誌等	テレビ・ラジオ	口コミ	インターネット・ホームページ	SNS (Facebook、Twitterなど)	以前に来た時の体験・感想	その他	
平成30年度	道内客	250	88	124	161	338	129	570	129	1,395
	道外客	1,314	179	180	348	788	235	536	173	
	外国人	356	61	79	137	566	206	69	18	
	合計	1,920	328	383	646	1,692	570	1,175	320	
平成25年度	道内客	376	187	124	221	312	15	686	180	1,675
	道外客	1,528	216	163	331	600	40	542	173	
	外国人	44	6	3	23	52	8	10	5	
	合計	1,948	409	290	575	964	63	1,238	358	

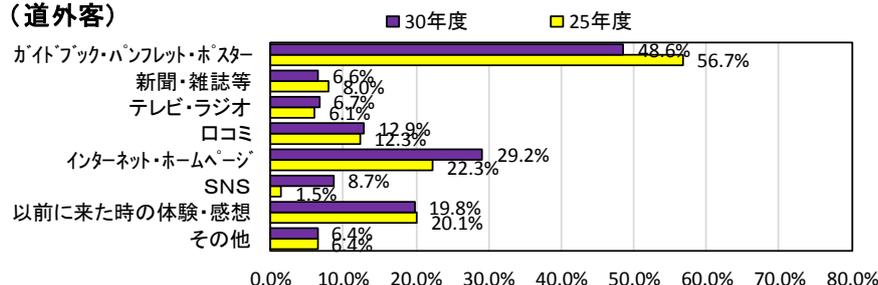
注)数字は、無回答を除く。

(2-図7-1) 道内外・外国人別来樽動機の内訳〈複数回答〉

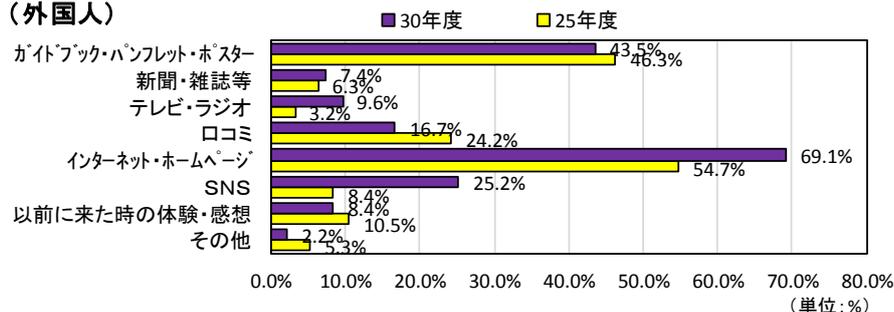
#### (道内客)



#### (道外客)



#### (外国人)



## ②訪問回数別

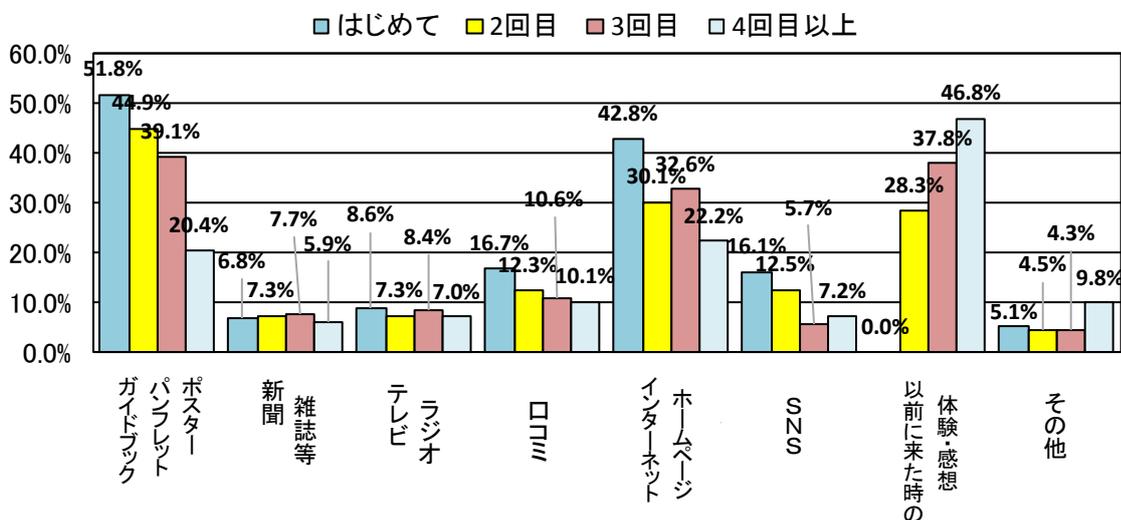
訪問回数別でみると、「はじめて」の来訪では、「ガイドブック・パンフレット・ポスター」が最も多く、次いで「インターネット・ホームページ」、「口コミ」の順が多い。2回目以降は、「ガイドブック・パンフレット・ポスター」が減り、「以前に来た時の体験・感想」の割合が増加している。

(2-表7-2) 来場回数別来場動機の内訳〈複数回答〉

	ガイドブック・パンフレット・ポスター	新聞・雑誌等	テレビ・ラジオ	口コミ	インターネット・ホームページ	SNS (Facebook、Twitterなど)	以前に来た時の体験・感想	その他	回答者数
はじめて	1,013	133	168	326	837	315	0	100	1,957
2回目	399	65	65	109	267	111	251	40	888
3回目	173	34	37	47	144	25	167	19	442
4回目以上	328	95	112	163	357	115	753	158	1,608

注)数字は、無回答を除く。

(2-図7-2) 来場回数別来場動機の内訳〈複数回答〉



## ③年齢別

年齢別でみると、30代以下の若い年代は、「インターネット・ホームページ」、「SNS」が多く、年齢が高くなるにつれ、紙媒体である「ガイドブック・パンフレット・ポスター」や「新聞・雑誌等」と「以前に来た時の体験・感想」が多い。

(2-表7-3) 年齢別来場動機の内訳〈複数回答〉

	ガイドブック・パンフレット・ポスター	新聞・雑誌等	テレビ・ラジオ	口コミ	インターネット・ホームページ	SNS (Facebook、Twitterなど)	以前に来た時の体験・感想	その他	回答者数
10代	107	17	25	32	122	76	83	29	363
20代	476	52	65	168	526	273	220	41	1,213
30代	319	49	76	136	360	115	184	37	839
40代	320	49	73	89	276	45	229	56	803
50代	310	59	55	110	231	44	247	61	797
60代	304	68	60	80	131	16	173	59	652
70代	79	34	28	31	41	1	81	37	260

注)数字は、無回答を除く。

## (8) 観光ゾーン

### ①道内外・外国人別

市内を7つの観光ゾーンに分けた訪問比率は、道内、道外客、外国人いずれも「運河周辺地区」が最も高く、2番目が「小樽駅周辺地区」となっている。3番目は道内客では「祝津・オタモイ地区」となり、道外客、外国人では「堺町周辺地区」となっている。

観光ゾーン別の主な比率は、どのゾーンにおいても外国人の割合が高い。特に国内観光客と比べて、築港、朝里川温泉エリアが高く、(6)来樽目的の「自然」、「温泉」という回答結果の高さとも一致している。

前回調査と比べると、「祝津・オタモイ地区」、「天狗山地区」を訪問する人の割合が増加し、人の流れが広域に広がった。

周遊率については、外国人は、道内、道外客と比べ高く、平均3.6ゾーンとなっている。

(2-表8-1)道内外・外国人別周遊観光ゾーンの内訳〈複数回答〉

	平成30年度							
	道内客		道外客		外国人		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	554	37.6%	414	14.8%	304	36.7%	1,272	24.9%
小樽駅周辺地区	681	46.3%	1,596	57.0%	695	83.9%	2,972	58.3%
運河(浅草橋街園)周辺地区	945	64.2%	2,394	85.5%	787	95.0%	4,126	80.9%
堺町周辺地区	454	30.8%	1,019	36.4%	431	52.1%	1,904	37.3%
築港周辺地区	142	9.6%	185	6.6%	308	37.2%	635	12.4%
天狗山地区	223	15.1%	348	12.4%	236	28.5%	807	15.8%
朝里川温泉地区	142	9.6%	113	4.0%	181	21.9%	436	8.5%
合計	3,141		6,069		2,942		12,152	
回答者数	1,472		2,801		828		5,101	
周遊率	2.1		2.2		3.6		2.4	

	平成25年度							
	道内客		道外客		外国人		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	680	38.7%	338	12.1%	28	27.2%	1,046	22.4%
小樽駅周辺地区	814	46.4%	1,654	59.0%	67	65.0%	2,535	54.4%
運河(浅草橋街園)周辺地区	1,156	65.8%	2,314	82.6%	95	92.2%	3,565	76.5%
堺町周辺地区	507	28.9%	1,087	38.8%	44	42.7%	1,638	35.1%
築港周辺地区	307	17.5%	381	13.6%	34	33.0%	722	15.5%
天狗山地区	264	15.0%	234	8.3%	32	31.1%	530	11.4%
朝里川温泉地区	221	12.6%	106	3.8%	19	18.4%	346	7.4%
合計	3,949		6,114		319		10,382	
回答者数	1,756		2,803		103		4,662	
周遊率	2.2		2.2		3.1		2.2	

注1)数字は、無回答を除く。

注2)周遊率は、合計を回答者数で割ったもの。

## ②道内外・外国人別訪問回数別

道内、道外客ともに「はじめて」の来訪では、「運河(浅草橋街園)周辺地区」、「小樽駅周辺地区」、「堺町周辺地区」の順にその比率が高いが、訪問回数を重ねるに従い、これらの地区への訪問比率が減少する一方で、道内、道外客、外国人ともに訪問観光ゾーンが分散化し、特に、「祝津・オタモイ地区」や「天狗山地区」への訪問比率が増加する傾向にある。また、外国人はいずれの地区も1割を超え、道内、道外客に比してまんべんなく市内を周遊している傾向がある。

### (2-表8-2)道内外・外国人別訪問回数別周遊観光ゾンの内訳<複数回答>

(道内客)

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	20	24.4%	56	38.6%	42	35.9%	430	38.4%	548	37.4%
小樽駅周辺地区	35	42.7%	77	53.1%	46	39.3%	518	46.2%	676	46.1%
運河(浅草橋街園)周辺地区	60	73.2%	101	69.7%	83	70.9%	696	62.1%	940	64.2%
堺町周辺地区	31	37.8%	47	32.4%	45	38.5%	325	29.0%	448	30.6%
築港周辺地区	5	6.1%	11	7.6%	13	11.1%	113	10.1%	142	9.7%
天狗山地区	9	11.0%	10	6.9%	16	13.7%	186	16.6%	221	15.1%
朝里川温泉地区	5	6.1%	9	6.2%	16	13.7%	112	10.0%	142	9.7%
合計	165		311		261		2380		3117	
回答者数	82		145		117		1121		1465	
周遊率	2.0		2.1		2.2		2.1		2.1	

(道外客)

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	150	11.6%	100	15.4%	43	13.9%	120	22.1%	413	14.8%
小樽駅周辺地区	758	58.7%	353	54.3%	176	56.8%	306	56.5%	1,593	57.0%
運河(浅草橋街園)周辺地区	1,132	87.7%	566	87.1%	267	86.1%	419	77.3%	2,384	85.4%
堺町周辺地区	487	37.7%	228	35.1%	126	40.6%	171	31.5%	1,012	36.2%
築港周辺地区	63	4.9%	37	5.7%	27	8.7%	56	10.3%	183	6.6%
天狗山地区	142	11.0%	76	11.7%	41	13.2%	87	16.1%	346	12.4%
朝里川温泉地区	31	2.4%	22	3.4%	14	4.5%	46	8.5%	113	4.0%
合計	2763		1382		694		1205		6044	
回答者数	1291		650		310		542		2793	
周遊率	2.1		2.1		2.2		2.2		2.2	

(外国人)

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	245	37.8%	37	31.9%	11	36.7%	10	33.3%	303	36.7%
小樽駅周辺地区	546	84.1%	96	82.8%	27	90.0%	24	80.0%	693	84.0%
運河(浅草橋街園)周辺地区	620	95.5%	109	94.0%	29	96.7%	26	86.7%	784	95.0%
堺町周辺地区	331	51.0%	64	55.2%	18	60.0%	15	50.0%	428	51.9%
築港周辺地区	252	38.8%	40	34.5%	9	30.0%	6	20.0%	307	37.2%
天狗山地区	195	30.0%	27	23.3%	5	16.7%	8	26.7%	235	28.5%
朝里川温泉地区	155	23.9%	18	15.5%	4	13.3%	3	10.0%	180	21.8%
合計	2,344		391		103		92		2,930	
回答者数	649		116		30		30		825	
周遊率	3.6		3.4		3.4		3.1		3.6	

注1) 数字は、無回答を除く。

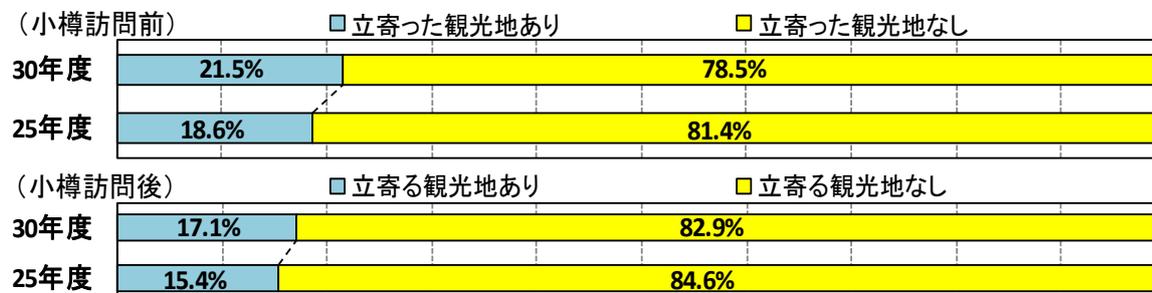
注2) 周遊率は、合計を回答者数で割ったもの。

## (9) 小樽訪問前後の立寄り観光地

### ①道内客

道内客は、訪問前後に立寄る観光地がやや増加しているものの、小樽のみを目的にしていることがわかる。

(2-図9-1) 小樽訪問前後の立寄り状況(道内客)



(2-表9-1) 小樽訪問前後の立寄り観光地(道内客)

(小樽訪問前)

観光地	平成30年度		平成25年度
	回答数	構成比	構成比
札幌	94	56.3%	46.8%
余市	21	12.6%	15.6%
ニセコ	10	6.0%	6.7%
定山溪	10	6.0%	8.9%
函館	5	3.0%	2.2%
旭川	5	3.0%	4.5%
その他(後志)	10	6.0%	3.3%
その他	12	7.2%	11.9%
合計	167	100.0%	100.0%

(小樽訪問後)

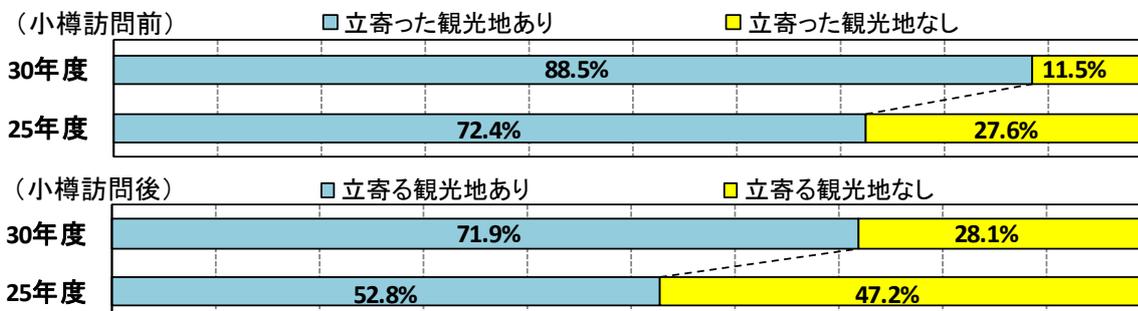
観光地	平成30年度		平成25年度
	回答数	構成比	構成比
札幌	77	51.7%	51.4%
旭川	16	10.7%	2.3%
余市	11	7.4%	14.5%
積丹	10	6.7%	-
ニセコ	9	6.0%	9.1%
函館	5	3.4%	2.7%
その他(後志)	4	2.7%	-
その他	17	11.4%	20.0%
合計	149	100.0%	100.0%

注)回答数が5以上の観光地を表記し、5未満の観光地は「その他」「その他(後志)」に合算した。

### ②道外客

道外客は、訪問前に8割以上が、訪問後に7割を超える人が立寄る観光地があると答えた。北海道の一都市として訪れている人が多いことがわかる。

(2-図9-2) 小樽訪問前後の立寄り状況(道外客)



(2-表9-2) 小樽訪問前後の立寄り観光地(道外客)

(小樽訪問前)

観光地	平成30年度		平成25年度
	回答数	構成比	構成比
札幌	1,058	59.9%	60.3%
函館	134	7.6%	8.2%
旭川	101	5.7%	8.0%
富良野・美瑛	99	5.6%	5.0%
余市	68	3.9%	1.1%
登別	42	2.4%	3.3%
ニセコ	39	2.2%	2.2%
洞爺湖	31	1.8%	1.4%
定山溪	30	1.7%	1.2%
千歳	20	1.1%	0.6%
積丹	13	0.7%	0.9%
キロロ	11	0.6%	0.7%
稚内	11	0.6%	0.3%
支笏湖	10	0.6%	0.4%
その他(後志)	18	1.0%	0.4%
その他	80	4.5%	6.0%
合計	1,765	100.0%	100.0%

(小樽訪問後)

観光地	平成30年度		平成25年度
	回答数	構成比	構成比
札幌	632	58.6%	52.1%
函館	72	6.7%	9.0%
旭川	69	6.4%	8.9%
余市	61	5.7%	3.5%
富良野・美瑛	38	3.5%	4.4%
千歳	35	3.2%	1.3%
登別	32	3.0%	3.5%
定山溪	22	2.0%	1.4%
洞爺湖	22	2.0%	1.3%
ニセコ	17	1.6%	6.1%
積丹	11	1.0%	1.4%
支笏湖	11	1.0%	0.6%
その他(後志)	10	0.9%	-
その他	46	4.3%	6.4%
合計	1,078	100.0%	100.0%

注)回答数が10以上の観光地を表記し、10未満の観光地は「その他」「その他(後志)」に合算した。

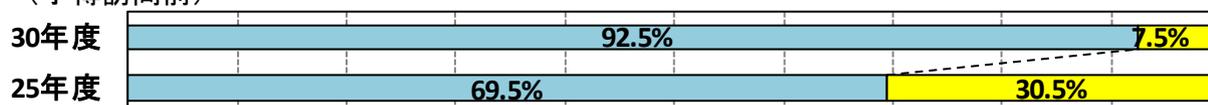
③外国人

外国人は、9割が訪問前後に立寄る観光地があると答え、道外客よりさらに多くの割合で、別の観光地を周遊していることがわかる。

(2-図9-3) 小樽訪問前後の立寄り状況(外国人)

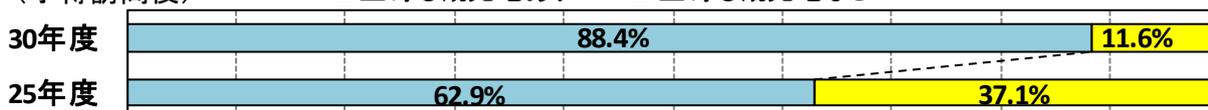
(小樽訪問前)

■立寄った観光地あり ■立寄った観光地なし



(小樽訪問後)

■立寄る観光地あり ■立寄る観光地なし



(2-表9-3) 小樽訪問前後の立寄り観光地(外国人)

(小樽訪問前)

観光地	平成30年度		平成25年度
	回答数	構成比	構成比
札幌	343	57.9%	56.1%
函館	61	10.3%	12.1%
富良野・美瑛	58	9.8%	12.1%
登別	37	6.3%	-
旭川	24	4.1%	-
洞爺湖	16	2.7%	-
定山溪	13	2.2%	-
ニセコ	10	1.7%	-
その他(後志)	9	1.5%	-
その他	21	3.5%	19.7%
合計	592	100.0%	100.0%

(小樽訪問後)

観光地	平成30年度		平成25年度
	回答数	構成比	構成比
札幌	278	52.3%	51.8%
函館	56	10.5%	12.5%
富良野・美瑛	45	8.5%	8.9%
登別	36	6.8%	-
旭川	32	6.0%	-
洞爺湖	24	4.5%	-
ニセコ	15	2.8%	-
その他(後志)	6	1.1%	-
その他	40	7.5%	26.8%
合計	532	100.0%	100.0%

注)回答数が10以上の観光地を表記し、10未満の観光地は「その他」「その他(後志)」に合算した。

## (10) 来樽時の利用交通手段

来樽時の利用交通手段をみると、道内客は、「自家用車・バイク」での移動が最も多く、道外客、外国人は「JR」が最も多い。前回調査と比べると、外国人は「レンタカー」の割合が大きく増加した。

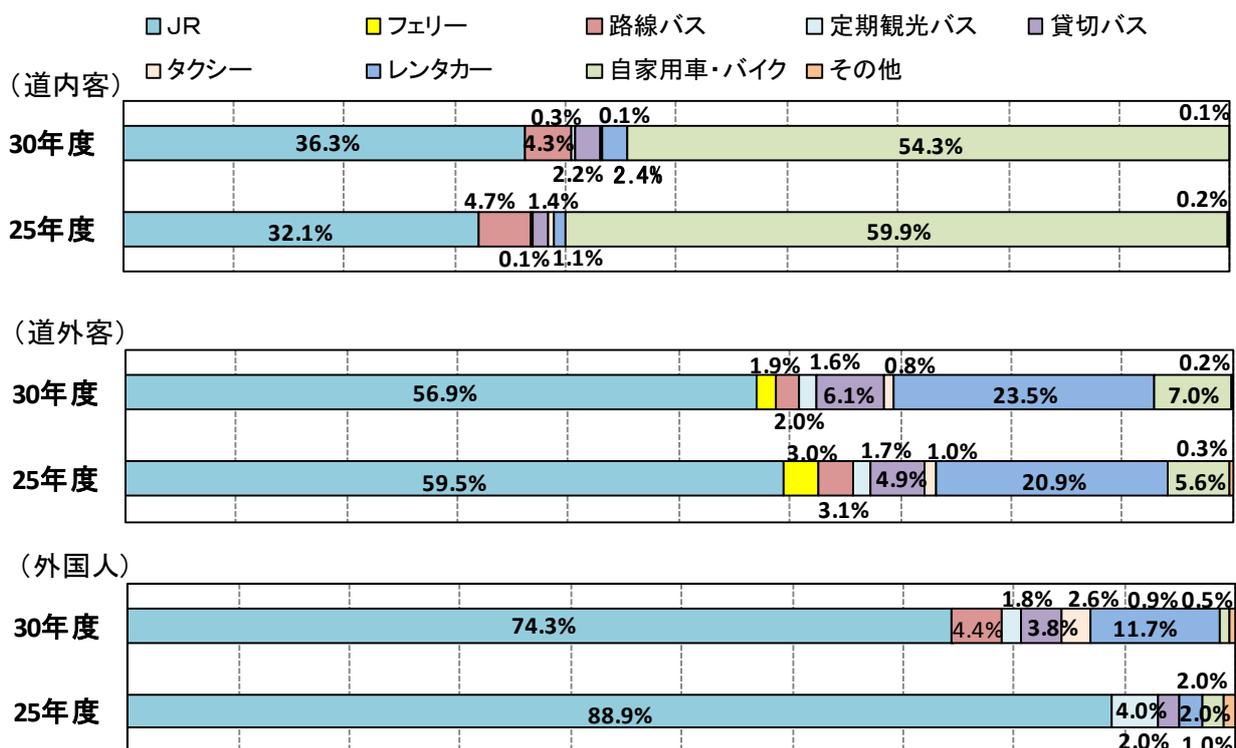
(2-表10-1) 道内外・外国人別来樽時利用交通機関の内訳

(単位:人)

	平成30年度				平成25年度			
	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計
JR	529	1,578	593	2,700	569	1,653	88	2,310
フェリー	-	52	1	53	-	84	-	84
路線バス(都市間高速バスを含む。)	62	56	35	153	83	87	-	170
定期観光バス	5	44	14	63	2	47	4	53
貸切バス	32	168	30	230	25	135	2	162
タクシー	2	22	21	45	9	29	-	38
レンタカー	35	652	93	780	19	580	2	601
自家用車・バイク	792	194	7	993	1,060	157	2	1,219
その他	1	5	4	10	3	7	1	11
合計	1,458	2,771	798	5,027	1,770	2,779	99	4,648

注) 数字は無回答を除く。

(2-図10-1) 道内外・外国人別来樽時利用交通機関の内訳



### (11) 市内での利用交通手段

市内での利用交通手段をみると、道内、道外客、外国人いずれにおいても「徒歩」が最も多い。前回調査と比べると、道内客は、わずかであるが「路線バス」の割合が増加した。道外客は、「レンタカー」、「JR」の割合が増加した。外国人は、「徒歩」の割合が増加し、「JR」、「路線バス」の割合が減少した。

(2-表11-1) 道内外・外国人別市内利用交通機関の内訳 <複数回答>

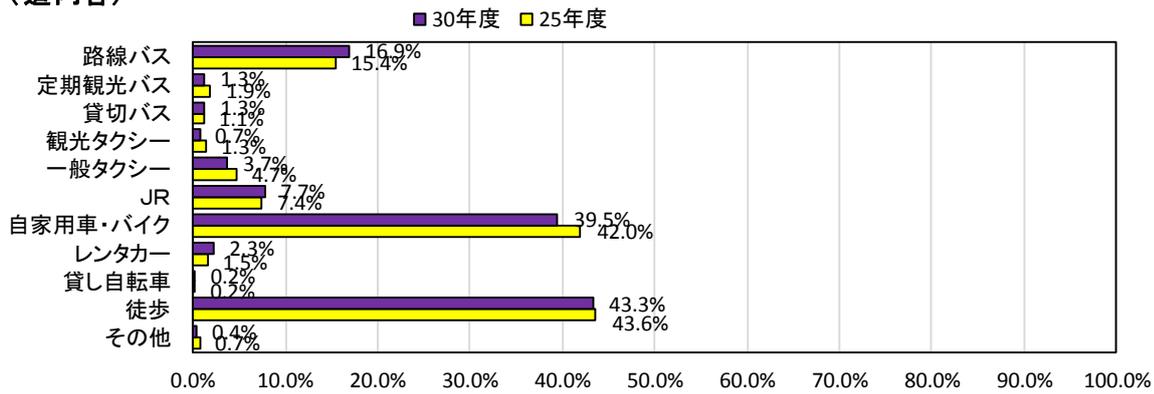
(回答数)

	平成30年度				平成25年度			
	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計
路線バス(都市間高速バスを含む。)	240	420	101	761	264	447	14	725
定期観光バス	18	53	20	91	32	88	5	125
貸切バス	18	97	20	135	19	72	3	94
観光タクシー	10	61	1	72	23	75	1	99
一般タクシー	53	175	24	252	80	204	4	288
JR	110	238	97	445	127	185	17	329
自家用車・バイク	561	160	5	726	720	164	3	887
レンタカー	32	480	66	578	26	438	4	468
貸し自転車	3	10	5	18	3	13	-	16
徒歩	615	1,529	618	2,762	748	1,602	67	2,417
その他	5	6	1	12	12	18	-	30
合計	1,665	3,229	958	5,852	2,054	3,306	118	5,478
回答者数	1,420	2,752	796	4,968	1,714	2,746	97	4,557

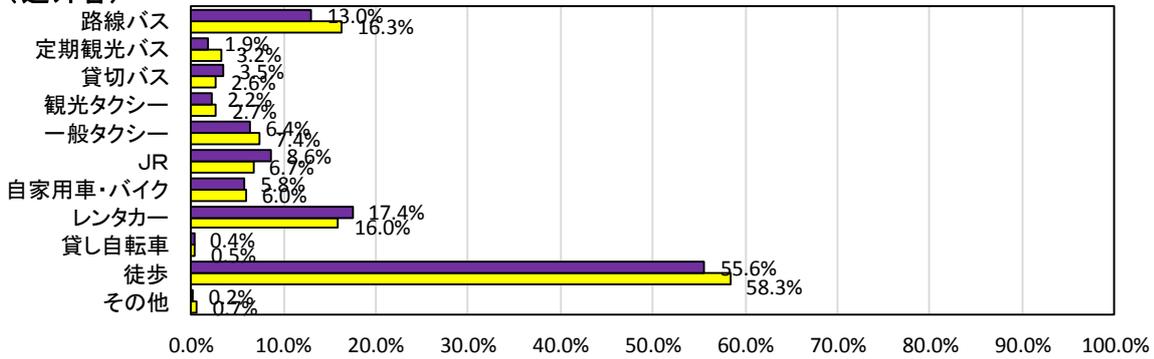
注) 数字は無回答を除く。

(2-図11-1)道内外・外国人別市内利用交通機関の内訳〈複数回答〉

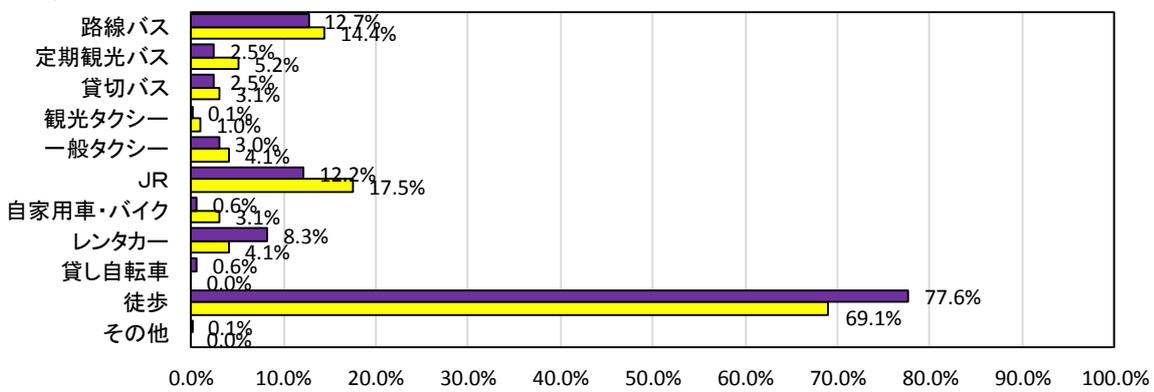
(道内容)



(道外客)



(外国人)



(単位: %)

## (12) 小樽での宿泊の有無

小樽市内に宿泊する割合をみると、外国人が最も高く、次いで道外客、道内客の順となっている。

前回調査と比べると、宿泊をする道外客は約4割と増加し、外国人は約5割と、2割増加した。一方、道内客の宿泊した割合は約3割と、減少した。

また、季節によって宿泊した割合をみると、道内、道外客、外国人を問わず、秋の宿泊率が他の季節に比べて高くなっている。

(2-表12-1) 季節別道内外・外国人別宿泊の有無の内訳

(平成30年度)

(単位:人)

	春季			夏季			秋季		
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人
日帰り	290	374	55	341	497	57	192	379	74
1泊	92	175	37	81	229	42	104	214	96
2泊	13	37	20	6	62	20	16	50	33
3泊以上	1	26	12	3	40	11	3	18	4
合計	396	612	124	431	828	130	315	661	207

	冬季			合計			
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	計
日帰り	203	426	231	1,026	1,676	417	3,119
1泊	94	151	80	371	769	255	1,395
2泊	6	46	32	41	195	105	341
3泊以上	4	30	19	11	114	46	171
合計	307	653	362	1,449	2,754	823	5,026

(平成25年度)

(単位:人)

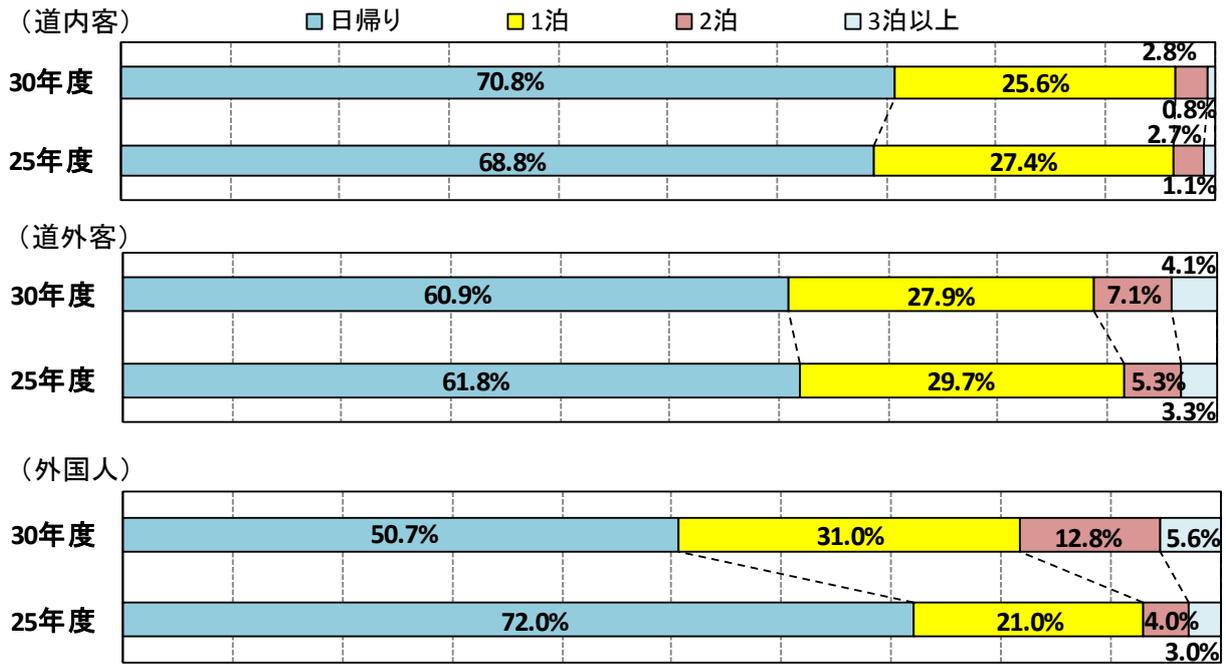
	春季			夏季			秋季		
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人
日帰り	432	485	16	285	391	22	341	412	19
1泊	175	188	3	86	216	6	111	233	4
2泊	15	47	1	8	25	1	14	38	1
3泊以上	3	16	-	10	34	1	4	24	-
合計	625	736	20	389	666	30	470	707	24

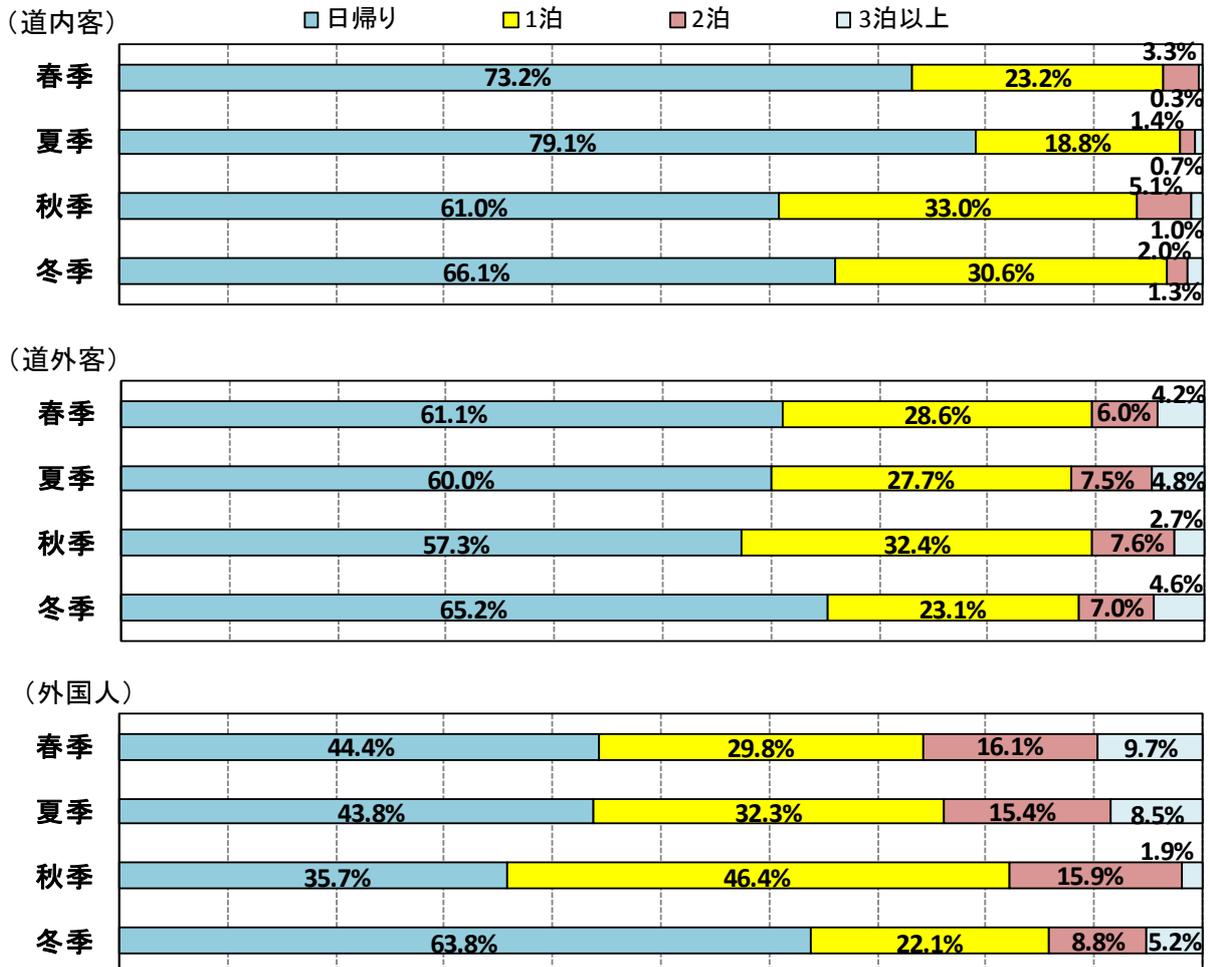
	冬季			合計			
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	計
日帰り	136	421	15	1,194	1,709	72	2,975
1泊	103	183	8	475	820	21	1,316
2泊	10	36	1	47	146	4	197
3泊以上	2	16	2	19	90	3	112
合計	251	656	26	1,735	2,765	100	4,600

注)数字は無回答を除く。

(2-図12-1) 道内外・外国人別宿泊の有無の内訳



(2-図12-2) 道内外・外国人別季節別宿泊の有無の内訳



### (13) 小樽での滞在時間（日帰り客）

日帰り客の小樽での滞在時間は、全体で5.3時間となっている。

道内外・外国人別でみると、外国人が6.8時間と最も長く、次いで道内客が5.2時間、道外客が4.7時間となっており、前回調査と比べると、道内客は変動がなく、道外客が0.1時間の増加、外国人が0.4時間の減少となった。

訪問回数別では、はじめての来訪では5.6時間であるが、2回目以上の平均では、5.0時間となっている。

(2-表13-1) 季節別道内外・外国人別の平均滞在時間

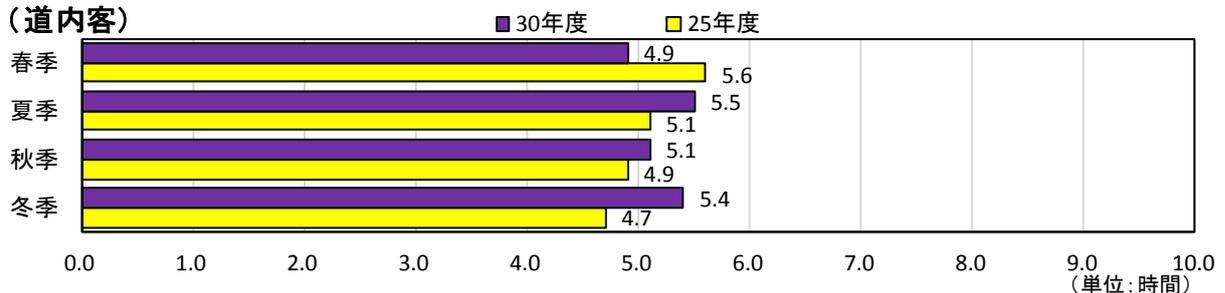
(単位:時間)

	春季		夏季		秋季		冬季		合計		
	30年度	25年度	30年度	25年度	30年度	25年度	30年度	25年度	30年度	25年度	
道内客	4.9	5.6	5.5	5.1	5.1	4.9	5.4	4.7	5.2	5.2	
道外客	4.4	4.8	4.8	4.6	4.4	4.2	5.1	4.7	4.7	4.6	
外国人	6.6	7.3	7.5	6.2	6.3	7.7	6.9	7.4	6.8	7.2	
合計	4.9	5.2	5.3	4.8	4.9	4.6	5.8	4.8	5.3	4.9	
内訳	はじめて	5.0	4.9	5.5	4.7	5.0	4.8	6.2	5.0	5.6	4.8
	2回目	4.7	5.0	5.2	5.0	4.6	4.5	5.4	4.7	5.0	4.8
	3回目	4.5	5.1	4.5	4.2	4.8	4.4	6.0	4.5	4.9	4.5
	4回目以上	4.8	5.6	5.4	5.1	5.1	4.6	5.2	4.8	5.1	5.1

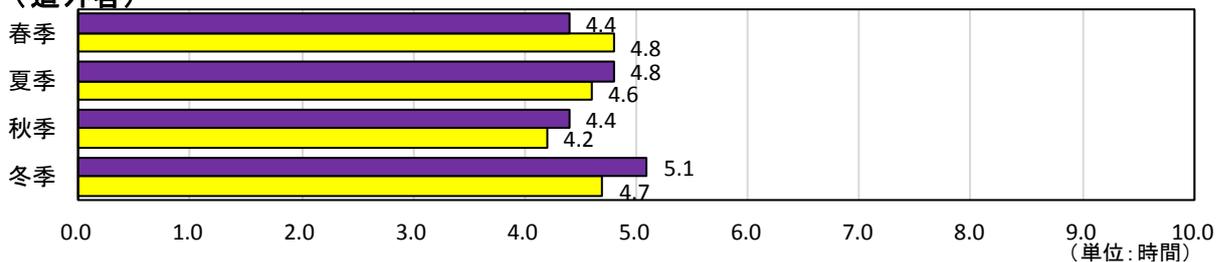
注)数字は無回答を除く。

(2-図13-1) 季節別道内外・外国人別の平均滞在時間

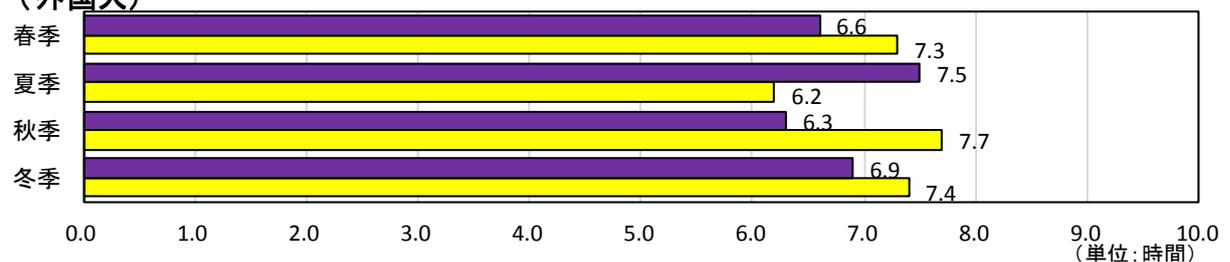
(道内客)



(道外客)



(外国人)



#### (14) 小樽の夜の観光

宿泊した観光客で、いずれかの夜の観光を、「する」と答えた人は、道内客で6割超え、道外客で8割、外国人は8割を超え、季節別による大きな変動はない。前回調査では、秋の季節で「する」と答えたのは7割程度と他の季節に比べて低かったが、今回は年間を通じて「する」と答えたのは約8割となった。

その内訳としては、前回調査と変わらず、「運河散策」が最も多く、次いで「飲食店・居酒屋など」、「街なか散策」の順となっている。

#### (2-表14-1) 季節別道内外・外国人別の夜の観光の内訳〈複数回答〉

(平成30年度)

(回答数)

	春季			夏季			秋季		
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人
街なか散策	21	61	23	20	125	33	35	105	48
運河散策	38	113	41	31	167	39	35	151	70
夜景観賞	17	22	16	9	35	15	13	38	20
飲食店・居酒屋など	39	85	18	21	127	22	41	132	41
その他	2	10	1	3	6	2	0	2	1
夜の観光はしない	34	52	9	35	72	10	42	50	20
合計	151	343	108	119	532	121	166	478	200
回答者数	105	233	67	89	327	73	121	281	127

	冬季			合計			
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	計
街なか散策	20	68	48	96	359	152	607
運河散策	43	120	83	147	551	233	931
夜景観賞	12	37	22	51	132	73	256
飲食店・居酒屋など	37	93	38	138	437	119	694
その他	1	2	2	6	20	6	32
夜の観光はしない	35	38	14	146	212	53	411
合計	148	358	207	584	1711	636	2931
回答者数	99	217	124	414	1058	391	1863

(平成25年度)

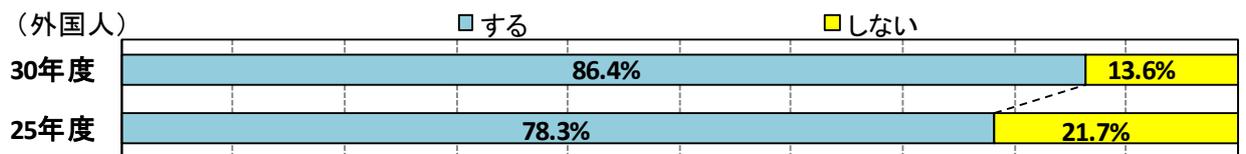
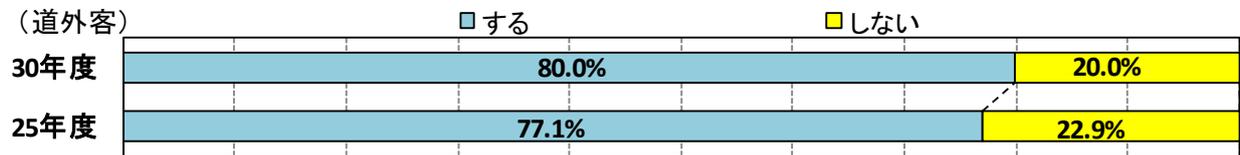
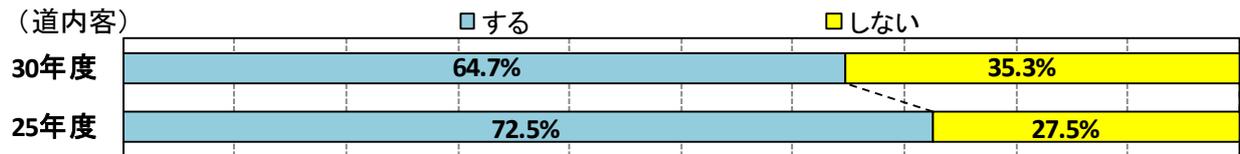
(回答数)

	春季			夏季			秋季		
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人
街なか散策	43	77	-	28	92	3	30	85	-
運河散策	71	104	1	42	145	5	45	124	-
夜景観賞	18	23	-	14	30	2	14	33	1
飲食店・居酒屋など	86	108	-	47	131	3	35	89	-
その他	8	5	1	2	6	-	4	12	-
夜の観光はしない	45	48	-	25	48	-	49	89	4
合計	271	365	2	158	452	13	177	432	5
回答者数	186	229	2	100	269	7	129	295	5

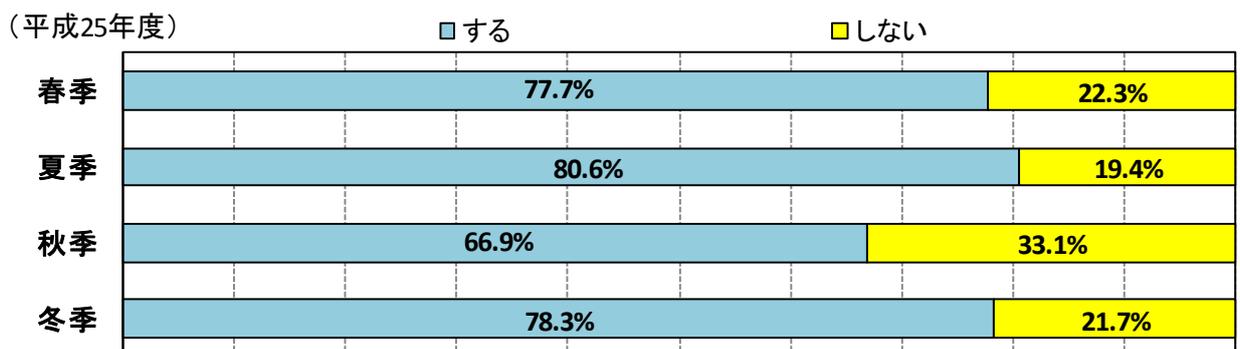
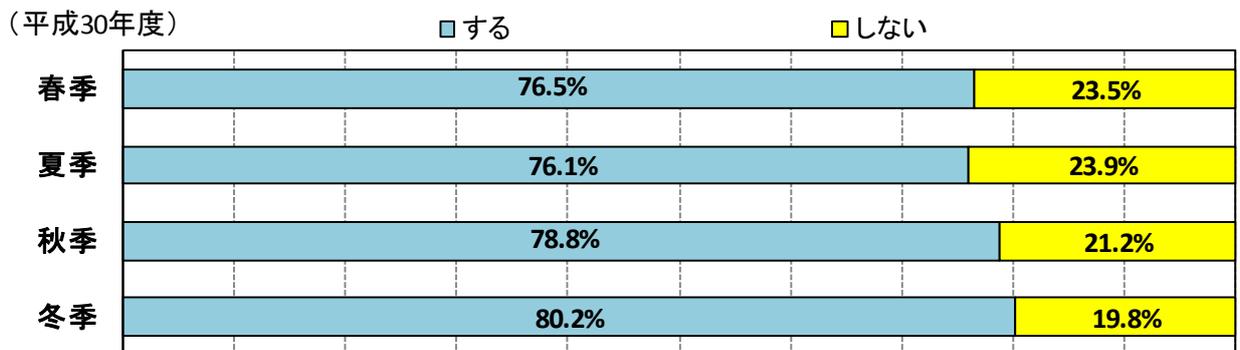
	冬季			合計			
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	計
街なか散策	29	58	4	130	312	7	449
運河散策	40	114	7	198	487	13	698
夜景観賞	7	22	2	53	108	5	166
飲食店・居酒屋など	57	99	2	225	427	5	657
その他	2	8	-	16	31	1	48
夜の観光はしない	26	49	1	145	234	5	384
合計	161	350	16	767	1,599	36	2,402
回答者数	113	227	11	528	1020	25	1573

注) 数字は無回答を除く。

(2-図14-1) 道内外・外国人別の夜の観光の内訳



(2-図14-2) 季節別の夜の観光の内訳



## (15) 土産品

### ①道内外・外国人別

購入した土産品をみると、道内、道外客は「菓子類」が最も多く、次いで「ガラス工芸品」、「海産物・珍味・加工品」となっている。外国人も、「菓子類」が最も多いが、次いで「オルゴール製品」、「ガラス工芸品」となっている。前回調査と比べると、道内外・外国人ともに「菓子類」の割合が増加し、道内外・外国人ともに「ガラス工芸品」の割合が減少した。

### (2-表15-1)道内外・外国人別土産品の内訳〈複数回答〉

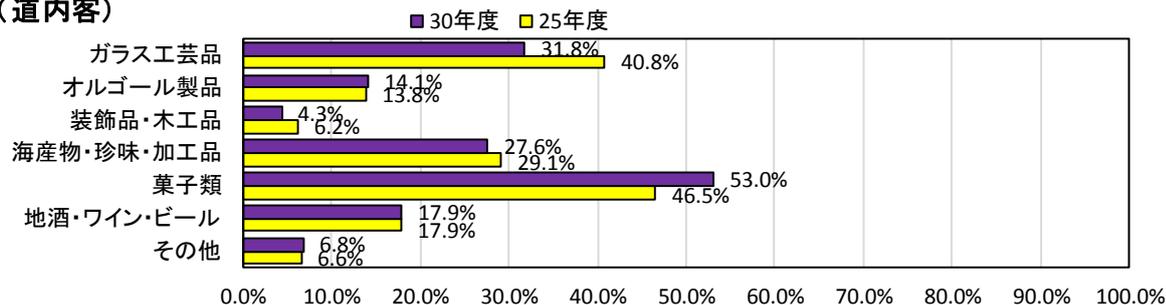
(回答数)

	平成30年度				平成25年度			
	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計
ガラス工芸品	403	1,080	250	1,733	628	1,365	50	2,043
オルゴール製品	179	382	292	853	213	466	38	717
装飾品・木工品	55	96	100	251	95	118	12	225
海産物・珍味・加工品	350	774	175	1,299	448	726	24	1,198
菓子類	673	1,226	374	2,273	716	1,133	34	1,883
地酒・ワイン・ビール	227	413	118	758	275	415	10	700
その他	86	84	38	208	101	95	8	204
合計	1,973	4,055	1,347	7,375	2,476	4,318	176	6,970
回答者数	1,269	2,457	752	4,478	1,540	2,495	93	4,128

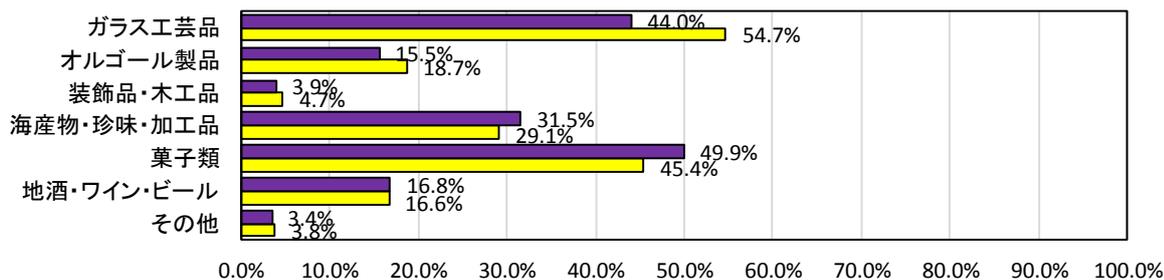
注) 数字は無回答を除く。

### (2-図15-1)道内外・外国人別土産品の内訳

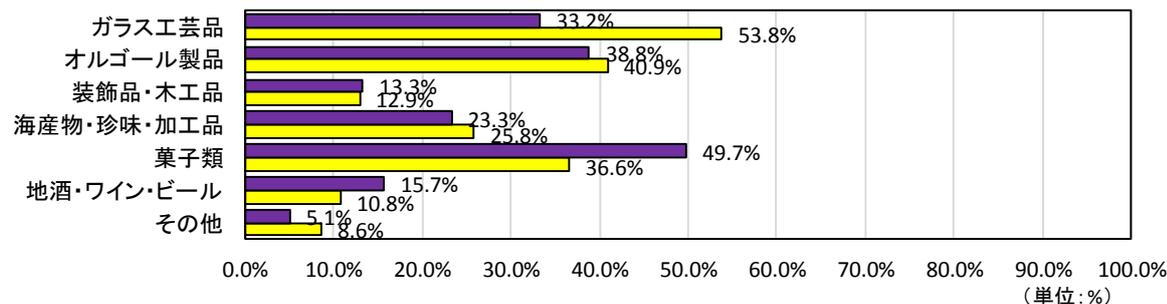
#### (道内客)



#### (道外客)



#### (外国人)



(単位: %)

## ②訪問回数別

購入した土産品の内訳は、訪問回数にかかわらず、「菓子類」が最も多く、次いで「ガラス工芸品」、「海産物・珍味・加工品」の順となっている。

(2-表15-2)訪問回数別土産品の内訳〈複数回答〉

(回答数)

	平成30年度									
	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ガラス工芸品	676	38.6%	356	43.2%	189	45.7%	516	34.6%	1,737	38.8%
オルゴール製品	427	24.4%	159	19.3%	70	16.9%	198	13.3%	854	19.1%
装飾品・木工品	129	7.4%	56	6.8%	13	3.1%	52	3.5%	250	5.6%
海産物・珍味・加工品	503	28.7%	218	26.5%	139	33.6%	441	29.6%	1,301	29.0%
菓子類	852	48.7%	425	51.6%	204	49.3%	787	52.7%	2,268	50.6%
地酒・ワイン・ビール	301	17.2%	116	14.1%	60	14.5%	281	18.8%	758	16.9%
その他	76	4.3%	26	3.2%	14	3.4%	92	6.2%	208	4.6%
合計	2,964		1,356		689		2,367		7,376	
回答者数	1,750		824		414		1,492		4,480	

	平成25年度									
	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ガラス工芸品	712	53.2%	430	54.6%	241	56.8%	655	42.0%	2,038	49.6%
オルゴール製品	291	21.7%	145	18.4%	64	15.1%	215	13.8%	715	17.4%
装飾品・木工品	63	4.7%	41	5.2%	26	6.1%	93	6.0%	223	5.4%
海産物・珍味・加工品	359	26.8%	214	27.2%	115	27.1%	503	32.2%	1,191	29.0%
菓子類	606	45.3%	357	45.4%	184	43.4%	731	46.8%	1,878	45.7%
地酒・ワイン・ビール	212	15.8%	123	15.6%	67	15.8%	294	18.8%	696	16.9%
その他	58	4.3%	25	3.2%	16	3.8%	103	6.6%	202	4.9%
合計	2,301		1,335		713		2,594		6,943	
回答者数	1,338		787		424		1,561		4,110	

注) 数字は無回答を除く。

## ③男女別

購入した土産品を男女別にみると、女性の方が「菓子類」「ガラス工芸品」の割合が高くなっている。また、前回調査と比べると、男女とも「ガラス工芸品」の割合が下がり、「菓子類」の割合が高くなった。

(2-表15-3)男女別土産品の内訳〈複数回答〉

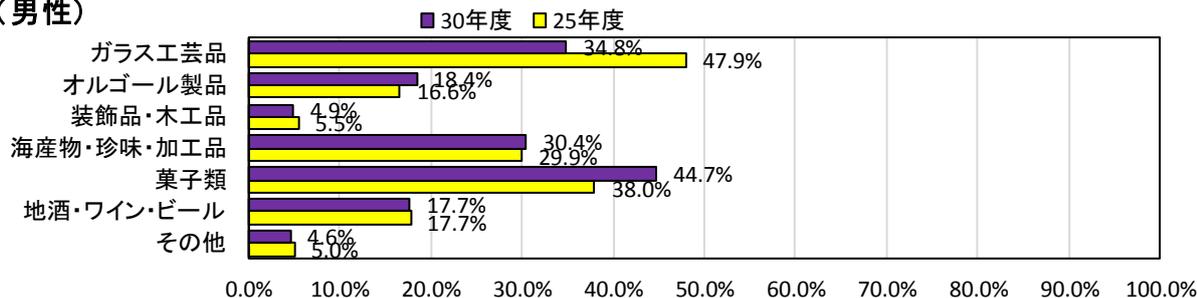
(回答数)

	平成30年度			平成25年度		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
ガラス工芸品	686	1,052	1,738	857	1,190	2,047
オルゴール製品	362	492	854	297	419	716
装飾品・木工品	97	153	250	98	126	224
海産物・珍味・加工品	599	704	1,303	535	659	1,194
菓子類	880	1,399	2,279	679	1,205	1,884
地酒・ワイン・ビール	348	408	756	317	383	700
その他	90	117	207	90	113	203
合計	3,062	4,325	7,387	2,873	4,095	6,968
回答者数	1,969	2,518	4,487	1,788	2,342	4,130

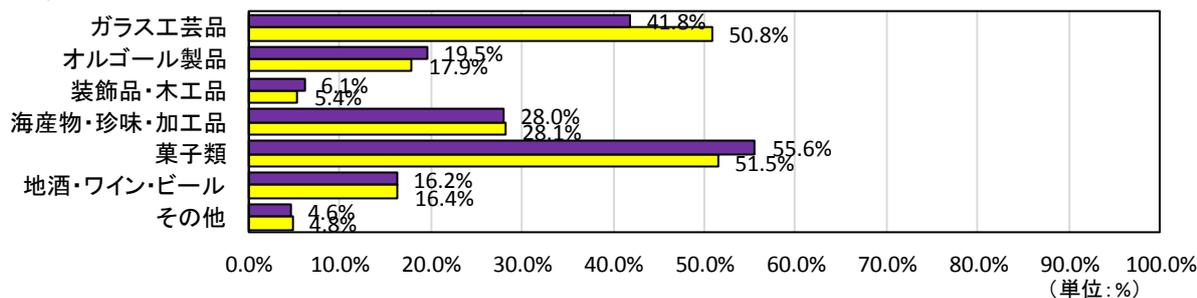
注) 数字は無回答を除く。

## (2-図15-3) 男女別土産品の内訳

(男性)



(女性)



### ③ 年齢別

購入した土産品を年齢別にみると、50代までは、「菓子類」「ガラス工芸品」の順に購入する割合が高くなっている。また、60代では「ガラス工芸」「菓子類」の順に割合が高く、70代では「海産物・珍味・加工品」、「菓子類」の順に割合が高くなっている。

### (2-表15-4) 年齢別土産品の内訳 <複数回答>

	10代		20代		30代		40代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ガラス工芸品	125	38.3%	395	36.1%	257	33.8%	320	43.1%
オルゴール製品	83	25.5%	208	19.0%	165	21.7%	157	21.1%
装飾品・木工品	25	7.7%	74	6.8%	43	5.7%	31	4.2%
海産物・珍味・加工品	41	12.6%	254	23.2%	208	27.3%	217	29.2%
菓子類	171	52.5%	614	56.2%	385	50.6%	407	54.8%
地酒・ワイン・ビール	20	6.1%	187	17.1%	157	20.6%	112	15.1%
その他	21	6.4%	38	3.5%	40	5.3%	28	3.8%
合計	486		1,770		1,255		1,272	
回答者数	326		1,093		761		743	

	50代		60代		70代~		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ガラス工芸品	295	41.4%	259	43.4%	81	34.2%	1,732	38.7%
オルゴール製品	114	16.0%	95	15.9%	23	9.7%	845	18.9%
装飾品・木工品	33	4.6%	34	5.7%	10	4.2%	250	5.6%
海産物・珍味・加工品	235	33.0%	228	38.2%	94	39.7%	1,277	28.6%
菓子類	349	48.9%	258	43.2%	86	36.3%	2,270	50.8%
地酒・ワイン・ビール	138	19.4%	102	17.1%	39	16.5%	755	16.9%
その他	44	6.2%	21	3.5%	15	6.3%	207	4.6%
合計	1,208		997		348		7,336	
回答者数	713		597		237		4,470	

注) 数字は無回答を除く。

## (16) 電子マネー利用

電子マネー<sup>注</sup>について利用した割合をみると、前回調査と比べると、道内客、道外客は増加したが、外国人に大きな変化はなかった。

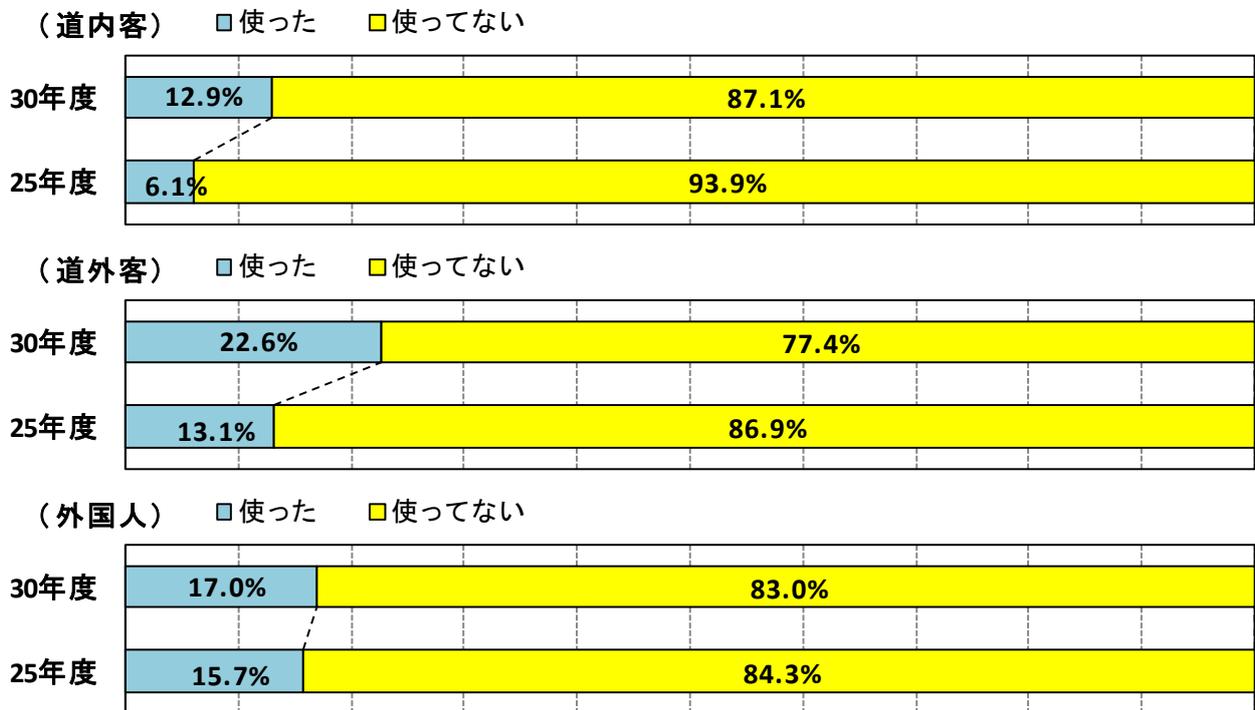
(2-表16-1) 電子マネー利用の内訳

(単位:人)

	平成30年				平成25年			
	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計
使った	172	580	129	881	96	330	14	440
使っていない	1,161	1,985	631	3,777	1,486	2,182	75	3,743
合計	1,333	2,565	760	4,658	1,582	2,512	89	4,183

注) 数字は無回答を除く。

(2-図17-1) 電子マネー利用の内訳



注) 現金の代わりに、予めチャージまたは自動チャージしたカードで支払をすることができる電子決済サービスのこと。

## (17) 小樽再訪の意思

### ① 道内外・外国人別

小樽への再訪意思をみると、「来たい」と回答したのは道内客が最も多く、全体では9割を超える人が再訪の意思があることがわかる。前回調査と比べると、「来たい」と回答した割合は、道内客と道外客は微増だが、外国人は減少した。

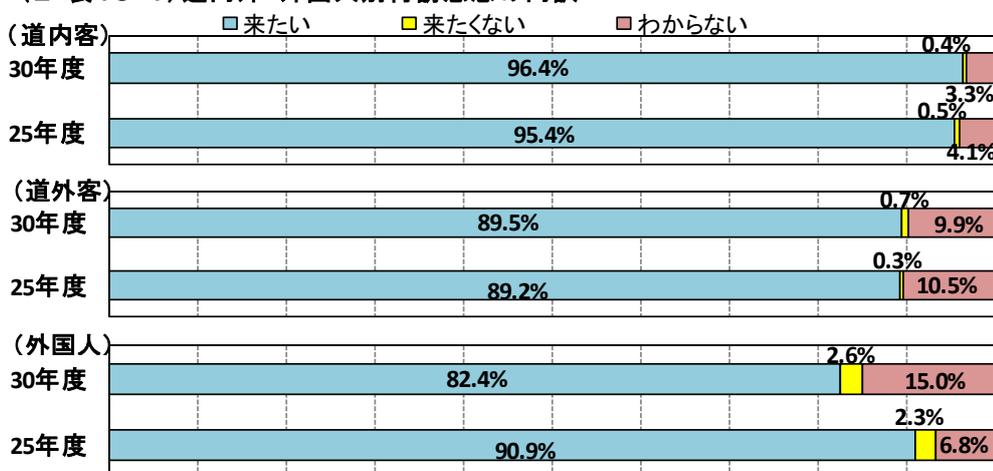
(2-表17-1) 道内外・外国人別再訪意思の内訳

(単位:人)

	平成30年度				平成25年度			
	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計
来たい	1,351	2,290	643	4,284	1,611	2,300	80	3,991
来たくない	5	17	20	42	8	7	2	17
わからない	46	253	117	416	70	271	6	347
合計	1,402	2,560	780	4,742	1,689	2,578	88	4,355

注) 数字は無回答を除く。

(2-表18-1) 道内外・外国人別再訪意思の内訳



### ② 男女別

小樽への再訪意思を男女別でみると、「来たい」と回答した女性が男性を上回ったものの、前回調査と比べると、男女ともやや減少した。

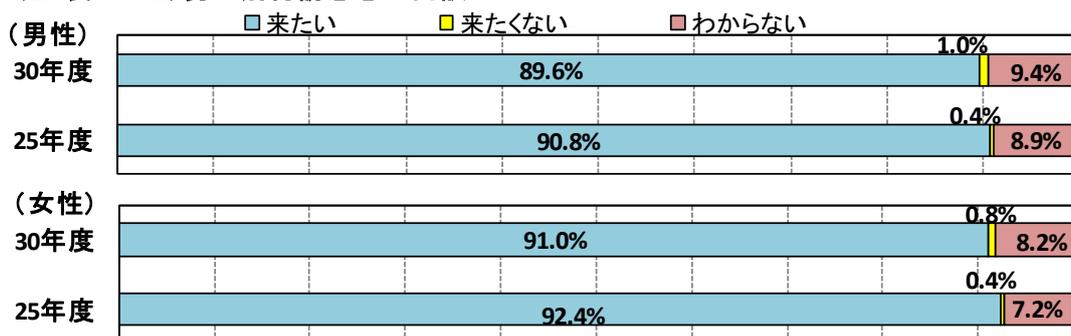
(2-表17-2) 男女別再訪意思の内訳

(単位:人)

	平成30年度			平成25年度		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
来たい	1,905	2,388	4,293	1,764	2,232	3,996
来たくない	21	21	42	7	10	17
わからない	201	214	415	172	174	346
合計	2,127	2,623	4,750	1,943	2,416	4,359

注) 数字は無回答を除く。

(2-表17-2) 男女別再訪意思の内訳



## (18) 満足度

### ①道内外・外国人別

道内外・外国人別の満足度をみると、「非常に満足」と「やや満足」をあわせると道内客・道外客外・外国人で約9割となる。前回調査と比べると道内客・道外客ともに「非常に満足」、「やや満足」をあわせた割合が増加したが、外国人は減少した。

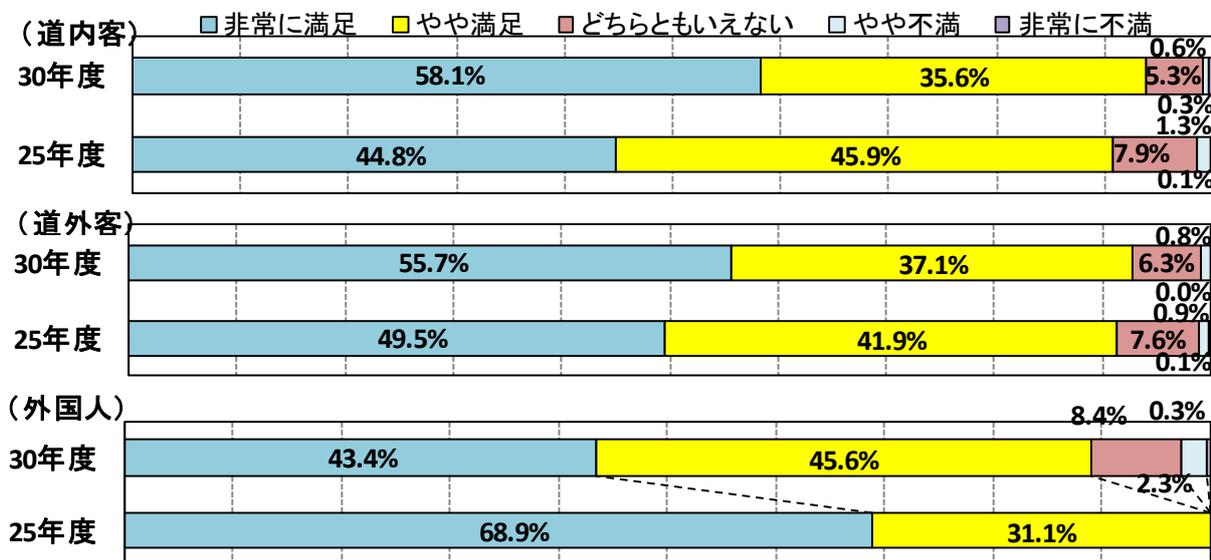
(2-表18-1)道内外・外国人別満足度の内訳

(単位:人)

	平成30年度				平成25年度			
	道内客	道外客	外国人	計	道内客	道外客	外国人	計
非常に満足	808	1,416	341	2,565	756	1,270	62	2,088
やや満足	495	944	358	1,797	774	1,076	28	1,878
どちらともいえない	74	160	66	300	133	194	0	327
やや不満	9	21	18	48	22	24	0	46
非常に不満	4	1	2	7	2	3	0	5
合計	1,390	2,542	785	4,717	1,687	2,567	90	4,344

注)数字は無回答を除く。

(2-図18-1)道内外・外国人別満足度の内訳



### ②男女別

男女別の満足度をみると、女性の方が、男性より若干満足度が高く、前回調査と大きな変化はなかった。

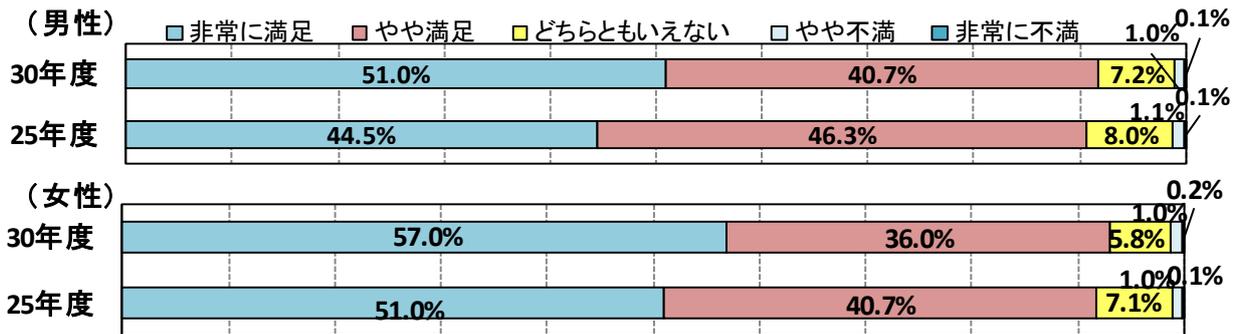
(2-表18-2)男女別満足度の内訳

(単位:人)

	平成30年度			平成25年度		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
非常に満足	1,090	1,475	2,565	863	1,228	2,091
やや満足	870	932	1,802	898	981	1,879
どちらともいえない	153	151	304	156	172	328
やや不満	21	27	48	22	24	46
非常に不満	3	4	7	2	3	5
合計	2,137	2,589	4,726	1,941	2,408	4,349

注)数字は無回答を除く。

(2-図18-2) 男女別満足度の内訳



③ 訪問回数別

訪問回数別にみると、訪問回数が増えるほど満足度が上がる傾向にある。

(2-表18-3) 訪問回数別満足度の内訳

(平成30年度) (単位:人)

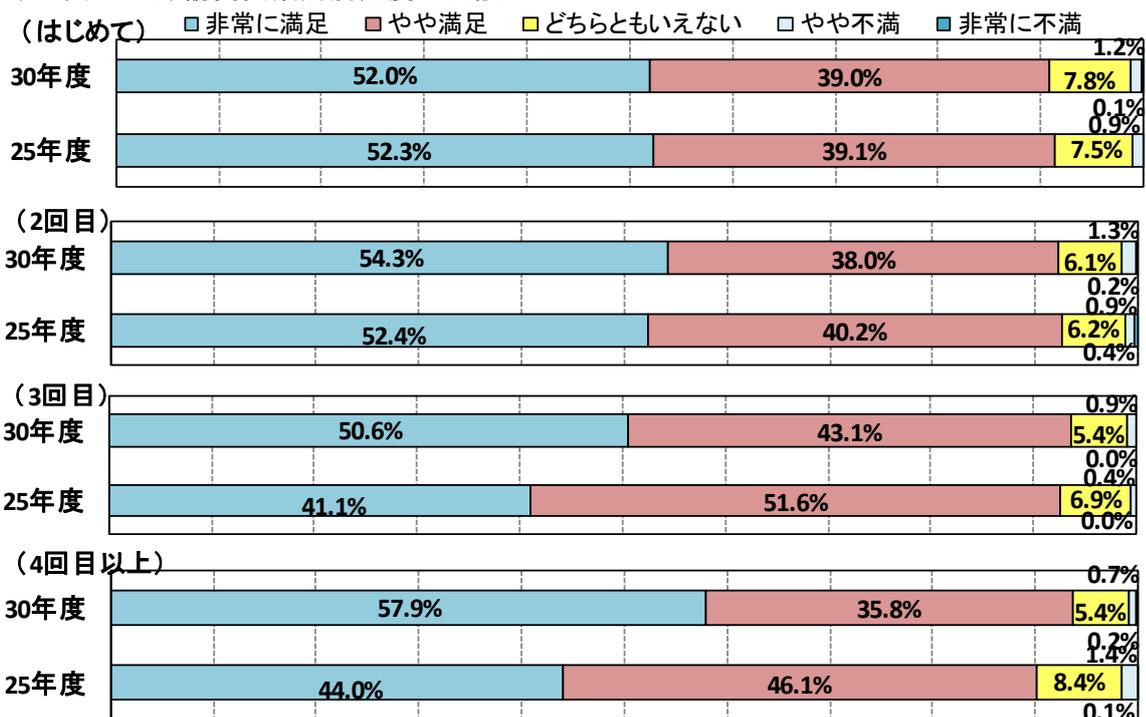
	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
非常に満足	955	460	217	928	2560
やや満足	716	322	185	575	1798
どちらともいえない	143	52	23	86	304
やや不満	22	11	4	12	49
非常に不満	2	2	0	3	7
合計	1838	847	429	1604	4718

(平成25年度) (単位:人)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
非常に満足	722	430	185	737	2074
やや満足	540	330	232	772	1874
どちらともいえない	104	51	31	140	326
やや不満	13	7	2	24	46
非常に不満	1	3	0	1	5
合計	1380	821	450	1674	4325

注) 数字は無回答を除く。

(2-図18-3) 訪問回数別満足度の内訳



### (19) 小樽の旅行中で、最も印象に残っていること

「景観・街並み」に対する回答が最も多く、次いで「観光・宿泊施設」、「飲食」の順が多い。「景観・街並み」について主にあった回答は、運河や歴史的建造物、海、山といった自然についての回答が多い。「観光・宿泊施設」については、おたる水族館のペンギンショーなどの動物とのふれあいや天狗山のスライダーなどの自然を使ったアトラクションに関する回答が多い。「飲食」については、寿司などの海産物料理と回答することが多く、その他スイーツやあんかけ焼そばなどの回答がある。

(2-表19-1) 最も印象に残っていることの内訳

(回答数)

分類	件数					構成比	主な回答
	春季	夏季	秋季	冬季	合計		
景観・街並み	203	217	216	181	817	37.7%	夜の運河が印象的だった。
							歴史的建造物などの古い街並みが魅力的だった。
							JRの車窓からの景色がきれい(海)
							天狗山からの景色が素晴らしい。
接客・対応	22	26	20	15	83	3.8%	案内など親切な方が多い。
							地元の人が優しく、街を歩いていて安全に感じた。
							外国人観光客への体制が整っていて感心した。
							スタッフがフレンドリーだった。
飲食	91	97	101	84	373	17.2%	寿司がおいしかった。
							海鮮がおいしく、大満足でおなかいっぱいになった。
							地ビールがおいしかった。
							スイーツが美味しい。
土産	46	48	33	21	148	6.8%	ガラス細工が細かいところまで凝っていてきれい。
							オルゴール
							ガラスのペン
							ワイン
交通	4	5	2	4	15	0.7%	水天宮の道がよくわからない。
							駅前のロータリーが混雑している
							駐車場が広くて安心した。
							徒歩で周れるのがうれしい。
観光・宿泊施設	88	167	74	85	414	19.1%	SuicaやPasmoが使えたこと。
							運河クルーズが印象に残りました。
							青の洞窟クルーズ
							芸術村
							裕次郎記念館がなくなってしまったのは残念。
							水族館のショーがすごい。
							製作体験ができた。
人力車で小樽の歴史について教えてもらった。							
公共施設	2	1	0	2	5	0.2%	天狗山のシマリス公園
							ホテルの食事が美味しい。
その他	53	69	72	117	311	14.4%	運河プラザにあるサカナクション山ロープさんのコーナー
							トイレが探しづらい
							悪天候だったため、いろいろ回れなかった。
							外国人が多いのに驚いた。
							雨の中でBBQをした。
自然の豊かさが伝わった。							
合計	509	630	518	509	2,166	100.0%	市場で芸能人に会えたこと。
							小樽住民がうらやましい。

## (20) 小樽に対する感想・意見

好意的な意見が約6割、感想・提言的意見が約3割、批判的意見が約1割となっている。

好意的意見では、「景観や歴史的建造物」に対する意見が多く、批判的意見では「交通」、「土産」、「飲食」の順が多い。また、感想・提言的意見では、「景観や歴史的建造物」に対する意見が多い。

(2-表20-1) 小樽に対する感想・意見の内訳

(回答数)

評価	分類	件数					対総計 構成比	区内 構成比
		春季	夏季	秋季	冬季	合計		
好意的	1 景観・歴建	91	125	90	85	391	27.6%	46.7%
	2 接客・対応	8	11	10	15	44	3.1%	5.3%
	3 飲食	10	15	20	13	58	4.1%	6.9%
	4 土産	1	5	4	-	10	0.7%	1.2%
	5 交通	3	3	5	3	14	1.0%	1.7%
	6 観光・宿泊施設	4	8	5	2	19	1.3%	2.3%
	7 公共施設	1	2	-	2	5	0.4%	0.6%
	8 その他	72	89	76	59	296	20.9%	35.4%
	小計	190	258	210	179	837	59.1%	100.0%
批判的	1 景観・歴建	4	3	4	2	13	0.9%	7.3%
	2 接客・対応	-	4	3	1	8	0.6%	4.5%
	3 飲食	2	7	5	6	20	1.4%	11.3%
	4 土産	8	2	11	4	25	1.8%	14.1%
	5 交通	7	16	12	14	49	3.5%	27.7%
	6 観光・宿泊施設	4	8	5	3	20	1.4%	11.3%
	7 公共施設	4	1	-	-	5	0.4%	2.8%
	8 その他	6	9	11	11	37	2.6%	20.9%
	小計	35	50	51	41	177	12.5%	100.0%
感想・提言的	1 景観・歴建	24	20	20	14	78	5.5%	19.4%
	2 接客・対応	1	-	-	1	2	0.1%	0.5%
	3 飲食	4	8	7	3	22	1.6%	5.5%
	4 土産	3	5	16	2	26	1.8%	6.5%
	5 交通	8	15	7	16	46	3.2%	11.4%
	6 観光・宿泊施設	6	12	7	8	33	2.3%	8.2%
	7 公共施設	-	1	-	-	1	0.1%	0.2%
	8 その他	47	31	37	79	194	13.7%	48.3%
	小計	93	92	94	123	402	28.4%	100.0%
総計	1 景観・歴建	119	148	114	101	482	34.0%	34.0%
	2 接客・対応	9	15	13	17	54	3.8%	3.8%
	3 飲食	16	30	32	22	100	7.1%	7.1%
	4 土産	12	12	31	6	61	4.3%	4.3%
	5 交通	18	34	24	33	109	7.7%	7.7%
	6 観光・宿泊施設	14	28	17	13	72	5.1%	5.1%
	7 公共施設	5	4	-	2	11	0.8%	0.8%
	8 その他	125	129	124	149	527	37.2%	37.2%
	小計	318	400	355	343	1,416	100.0%	100.0%

(2-表20-2)小樽に対する感想・意見における評価区分別の代表的な自由回答内容

評価区分	自由回答内容
1. 好意的	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 古い建物をうまく利用している街並みが素敵です。</li> <li>▪ 時代に流されないいい街だと思います。</li> <li>▪ 駅で親切にご案内していただきありがとうございました。</li> <li>▪ 以前に来た時は、堺町の散策のみで終わってしまったので、今回宿泊できてよかったです。</li> <li>▪ 徒歩で旅行するのにとてもいいと思います。</li> <li>▪ 1度来るとまた来たくなる街だと思います。次回は、ガラス工芸品の創作にチャレンジしたいと思います。</li> <li>▪ 能面展示会。ニトリ美術館など芸術関係の方面を楽しみに来ています。</li> <li>▪ 建物の雰囲気、造りが札幌の街並みとは全然違い、興味深く見学することができました。</li> <li>▪ 坂が多くて、のどかで良いところだと思います。</li> <li>▪ 札幌からのアクセスが良い。</li> <li>▪ 自然の管理がちゃんとされていて素敵でした。</li> <li>▪ 新幹線が通ったらまた来たいです。</li> <li>▪ ラブレター(映画)の背景となっており、温かくて情愛にあふれています。</li> </ul>
2. 批判的	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 閉店時間が早い。</li> <li>▪ 北海道に関係のないお店が多くありちょっとがっかりした。</li> <li>▪ アクセスがあまり良くない。</li> <li>▪ レンタカーで来たけど、車ではわかりにくかった。</li> <li>▪ 案内板が少ない。</li> <li>▪ 運河のトイレが汚かったので清潔に保って欲しい。</li> <li>▪ トイレを探すのに苦労する。</li> <li>▪ 駐車場がわかりにくい。</li> <li>▪ 食べ物、食事どころの値段が高いと感じました。</li> <li>▪ 歴史的建造物の周辺で飲食店が多すぎる。</li> <li>▪ 英語の表記が少ない。</li> <li>▪ 運河周辺の駐車場を何とかして欲しい。</li> <li>▪ 坂が多くて、高齢者には大変。</li> </ul>
3. 感想・提言	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ もっと行政が観光PRに力を入れて欲しい。</li> <li>▪ 駐車場を増やして欲しい。</li> <li>▪ 日曜日の夜になると見るところが何も無いのが残念。</li> <li>▪ 観光マップがわかりやすかった。散策中に休憩できるところが欲しい。</li> <li>▪ バスの本数を増やして欲しい。</li> <li>▪ カラスが少ない印象。</li> <li>▪ 外国人が多い。</li> <li>▪ 交通が難しい。観光用のバスが欲しい。</li> <li>▪ 天気など含めて小樽の情報が集約されているサイトがあればうれしい。</li> <li>▪ 古い建物をできるだけ遺して活用して欲しい。</li> <li>▪ 思っていたより小さい街でした。夜は素敵だと思うのでまた来たい。</li> <li>▪ 何度も来ているので、よりディープなところをまわりたい。</li> <li>▪ クルーズ客船を降りたところにインスタ映えするスポットを用意するのが良い。</li> </ul>

### 3 観光総消費額

#### (1) 一人当たり平均観光消費金額

一人当たりの平均観光消費金額は、市内で宿泊しない場合は8,643円、市内で宿泊した場合は38,211円となった。

宿泊した場合の消費金額は、宿泊しない場合に比べて3万円近く多く、費目別でみると、「土産品購入費」と「飲食費」では、共に4,000円程度消費金額が大きくなっている。

#### (3-表1-1) 季節別宿泊有無別の一人当たり平均観光消費金額

(単位:円)

	春季		夏季		秋季		冬季		年間	
	宿泊無	宿泊有								
市内宿泊費	-	16,989	-	24,251	-	20,048	-	17,056	-	19,562
市内交通費	478	1,130	429	1,396	385	1,671	432	1,344	434	1,397
土産品購入費	4,769	9,317	4,433	9,605	5,573	9,954	3,946	8,252	4,632	9,274
飲食費	2,267	5,197	2,318	6,938	3,277	6,255	2,809	6,983	2,648	6,381
うち(昼食)	1,147	1,330	1,132	1,886	1,412	1,814	1,352	1,893	1,260	1,746
うち(夕食等)	226	2,213	280	2,728	504	3,170	394	3,139	346	2,835
その他 <sup>注)</sup>	653	2,261	1,839	1,278	461	1,096	541	1,879	929	1,597
合計	8,167	34,894	9,019	43,468	9,696	39,024	7,728	35,514	8,643	38,211

注)「その他」には、「入場料・施設使用料」、「日用品・雑貨等」、「ゴルフ・スキー、制作体験料金」を含む。

#### <一人当たり平均観光消費金額の算出方法について>

##### 1) 本調査サンプルによる一人当たり平均観光消費金額

本調査サンプルによる季節別宿泊有無別の一人当たり平均観光消費金額(3-表1-A)と季節別道内外・外国人別の一人当たり平均観光消費金額(3-表1-B)、道内外・外国人別宿泊有無別の一人当たり平均観光消費額(3-表1-C)を算出した。

#### (3-表1-A) 本調査サンプルによる季節別宿泊有無別の一人当たり平均観光消費金額

(単位:円)

	春季		夏季		秋季		冬季		年間	
	宿泊無	宿泊有	宿泊無	宿泊有	宿泊無	宿泊有	宿泊無	宿泊有	宿泊無	宿泊有
市内宿泊費	-	19,893	-	28,464	-	22,201	-	20,851	-	22,826
市内交通費	560	1,323	504	1,638	426	1,851	528	1,643	507	1,630
土産品購入費	5,584	10,910	5,203	11,274	6,172	11,023	4,824	10,088	5,405	10,821
飲食費	2,655	6,085	2,721	8,143	3,629	6,927	3,434	8,537	3,090	7,446
うち(昼食)	1,343	1,557	1,329	2,214	1,564	2,009	1,653	2,314	1,470	2,037
うち(夕食等)	265	2,591	329	3,202	558	3,511	482	3,838	404	3,308
その他 <sup>注)</sup>	765	2,648	2,158	1,500	510	1,214	661	2,297	1,084	1,863
合計	9,564	40,859	10,586	51,019	10,737	43,216	9,447	43,416	10,086	44,586

注)「その他」には、「入場料・施設使用料」、「日用品・雑貨等」、「ゴルフ・スキー、制作体験料金」を含む。

(3-表1-B) 本調査サンプルによる季節別道内外・外国人別の一人当たり平均観光消費金額

(単位:円)

	春季			夏季			秋季			冬季		
	道内容	道外客	外国人									
市内宿泊費	3,795	4,748	10,030	3,982	7,129	14,660	6,395	6,881	8,973	5,546	4,755	7,768
市内交通費	836	838	841	657	921	1,358	1,402	997	752	651	1,119	765
土産品購入費	4,517	8,510	10,572	3,798	8,397	11,567	4,842	9,670	8,680	3,349	6,600	9,357
飲食費	2,400	4,085	7,806	2,319	5,580	6,374	3,621	5,143	7,222	2,921	4,658	8,101
うち(昼食)	924	1,332	3,287	832	1,880	2,894	1,183	1,641	2,993	1,037	1,618	3,045
うち(夕食等)	515	1,068	3,065	424	1,658	2,518	1,146	1,802	3,329	839	1,350	2,865
その他 <sup>注)</sup>	950	851	6,474	682	2,483	2,285	857	744	1,045	699	1,038	2,011
合計	12,498	19,032	35,723	11,438	24,510	36,244	17,117	23,435	26,672	13,166	18,170	28,002

注)「その他」には、「入場料・施設使用料」、「日用品・雑貨等」、「ゴルフ・スキー、制作体験料金」を含む。

(3-表1-C) 本調査サンプルによる道内外・外国人別宿泊有無別の一人当たり平均観光消費金額

(単位:円)

		小樽での宿泊無	小樽での宿泊有
道内容	市内宿泊費	-	21,379
	市内交通費	506	1,707
	土産品購入費	3,117	5,904
	飲食費	1,817	5,032
	うち(昼食)	890	1,222
	うち(夕食等)	183	1,971
	その他 <sup>注)</sup>	834	621
	合計	6,274	34,643
道外客	市内宿泊費	-	22,614
	市内交通費	551	1,678
	土産品購入費	6,110	11,654
	飲食費	3,403	7,326
	うち(昼食)	1,443	1,956
	うち(夕食等)	376	3,220
	その他 <sup>注)</sup>	1,395	1,351
	合計	11,459	44,623
外国人	市内宿泊費	-	25,023
	市内交通費	349	1,418
	土産品購入費	6,591	13,413
	飲食費	4,992	10,302
	うち(昼食)	3,039	3,095
	うち(夕食等)	1,063	4,942
	その他 <sup>注)</sup>	481	4,559
	合計	12,413	54,715

注)「その他」には、「入場料・施設使用料」、「日用品・雑貨等」、「ゴルフ・スキー、制作体験料金」を含む。

## 2) 本調査サンプル数と観光入込客数の構成比による調整

本調査サンプルによる道内外別の観光消費金額有効回答数の構成は、(3-表 1-2、①) に示すとおり、概ね道内客 3 割、道外客 (外国人含む) 7 割となっている。これに比べ、観光入込客数は、四季を通じて概ね道内客 6 割、道外客 4 割となっている。

また、(3-表 1-B、3-表 1-C) からわかるように、道外客、外国人の方が道内客より消費金額が大きい。

これらのことが、消費金額を大きくすることに作用しているため、本調査でのサンプル構成 (3-表 1-2、①) の人数を観光入込客数調査での構成比 (3-表 1-2、②) を基準として調整した (3-表 1-2、③)。

### (3-表 1-2) 本調査サンプル数と観光入込客数の構成比による調整

		春季 (4月,5月)	夏季 (6月~9月)	秋季 (10月,11月)	冬季 (12月~3月)
①本調査での サンプル構成(人)	道内客	404	438	319	313
	道外客	749	974	887	1,022
	うち道外客	625	844	675	659
	うち外国人 <sup>注2)</sup>	124	130	212	363
	合計	1,153	1,412	1,206	1,335
②観光入込客数 <sup>注1)</sup> 調査での構成比(%)	道内客	64.3%	52.7%	57.1%	65.2%
	道外客	35.7%	47.3%	42.9%	34.8%
③調整後の サンプル数(人)	道内客	741	744	688	870
	道外客	412	668	518	465

注1)「②観光客入込客数」は、平成30年4月から平成31年3月までの値である。

注2)「外国人」は、観光入込客数調査で把握できないので「道外客」に含めて算出した。

### 3) 道内外構成の調整による総観光消費額の「調整係数」の算出

(3-表 1-3) において、季節別に調整前の総観光消費額 (④) と調整後の総観光消費額 (⑤) を求め、その比率 (⑤÷④) を「調整係数 (⑥)」とした。

この「調整係数 (⑥)」を本調査サンプルでの一人当たり平均観光消費金額 (3-表 1-A) に乗じることによって、調整後の一人当たり平均観光消費額 (3-表 1-1) とした。

#### (3-表 1-3) 道内外構成の調整による総観光消費額の「調整係数」の算出

		春季 (4月,5月)	夏季 (6月~9月)	秋季 (10月,11月)	冬季 (12月~3月)
①本調査の 平均消費額(円) (3-表 1-B)	道内客	12,498	11,438	17,117	13,166
	道外客	21,773	26,119	24,150	21,767
②本調査の サンプル構成(人) (3-表 1-2、①)	道内客	404	438	319	313
	道外客	749	974	887	1,022
③調整後の サンプル数(人) (3-表 1-2、③)	道内客	741	744	688	870
	道外客	412	668	518	465
④本調査の 総観光消費額(円) (①×②)	道内客	5,049,192	5,009,844	5,460,323	4,120,958
	道外客	16,307,977	25,439,906	21,421,050	22,245,874
	合計	21,357,169	30,449,750	26,881,373	26,366,832
⑤調整後の 総観光消費額(円) (①×③)	道内客	9,261,018	8,509,872	11,776,496	11,454,420
	道外客	8,970,476	17,447,492	12,509,700	10,121,655
	合計	18,231,494	25,957,364	24,286,196	21,576,075
⑥調整係数 (⑤合計÷④合計)		0.854	0.852	0.903	0.818

## (2) 年間観光総消費額

小樽市内の季節別観光入込客数(宿泊・日帰り客別)に基づき推計対象観光客数を算出し、季節別観光客一人当たり平均観光消費金額(宿泊・日帰り客別)を乗ずる方法により推計したところ、小樽市の平成30年度における年間観光総消費額は898億円と推計された。

また、観光客一人当たり平均消費金額は、11,695円となった。

### (3-表3-1) 消費額算定対象とする観光入込客数

	春季 (4月, 5月)	夏季 (6月~9月)	秋季 (10月, 11月)	冬季 (12月~3月)	年間
①平成30年度観光入込客数	1,110.5 千人	2,844.4 千人	1,059.7 千人	2,799.6 千人	7,814.2 千人
②平成30年度推定観光客数 <sup>注1)</sup>	1,110.5 千人	2,704.4 千人	1,059.7 千人	2,799.6 千人	7,674.2 千人
③宿泊客数	112.3 千人	307.7 千人	120.6 千人	260.7 千人	801.3 千人
④推定された日帰り客数 <sup>注2)</sup>	998.2 千人	2,396.7 千人	939.1 千人	2,538.9 千人	6,872.9 千人

注1)平成30年度推定観光客数は、平成30年度観光入込客数から、海水浴客数(年間)を除いて算出した。

注2)推定された日帰り客数は、②平成30年度推定観光客数から③宿泊客数を除いたものである。

### (3-表3-2) 年間観光総消費額の推計結果

	春季 (4月, 5月)	夏季 (6月~9月)	秋季 (10月, 11月)	冬季 (12月~3月)	年間
⑤宿泊客一人当たり平均消費額 (円/人) <sup>注1)</sup>	34,894	43,468	39,024	35,514	
⑥日帰り客一人当たり平均消費額 (円/人) <sup>注1)</sup>	8,167	9,019	9,696	7,728	
⑦宿泊客総消費額(千円) <sup>注2)</sup>	3,918,596	13,375,104	4,706,294	9,258,500	31,258,494
⑧日帰り客総消費額(千円) <sup>注2)</sup>	8,152,299	21,615,837	9,105,514	19,620,619	58,494,269
⑨観光総消費額(千円) <sup>注2)</sup>	12,070,895	34,990,941	13,811,808	28,879,119	89,752,763

注1)⑤、⑥は、(3-表1-1)による。

注2)⑦=③×⑤、⑧=④×⑥、⑨=⑦+⑧であり、年間はそれぞれの四季計である。

### (3-表3-3) 観光総消費額と観光客一人当たり平均消費金額

	観光客一人当たり 平均消費金額(円)	年間観光入込客数 <sup>注)</sup> (千人)	年間観光総消費額 (億円)
平成30年度	11,695	7,674	898

注)年間観光入込客数は、「海水浴客数」を除いた推定観光客数である。

## 【参考】前回調査（平成25年度）との比較

今回の調査では、令和2年度に観光基礎調査を予定していることから、統計調査の基本的な方法について改めて確認を行い、前回調査とは異なる方法でサンプルの平均観光消費金額を算出した。この項では、前回（平成25年度）と今回（平成30年度）を参考として比較するため、平均観光消費金額を前回と同じ方法で再計算した。

再計算した一人当たり平均観光消費金額は、市内で宿泊しない場合は15,346円、市内で宿泊した場合は40,580円となり、前回調査と比べると宿泊無は996円減少し、宿泊有は2,923円増加した。

宿泊無については、いずれの項目も前回調査とは大きな差はなく、宿泊有については、宿泊費と土産品購入費が増加した。傾向としては、一人当たりの平均観光消費金額はほぼ変わらないが、年間観光入込客数が増加したことにより、年間観光総消費額は増加した。

(3-表2-1)【H30再計算】季節別宿泊有無別の一人当たり平均観光消費金額

(単位:円)

	春季		夏季		秋季		冬季		年間	
	宿泊無	宿泊有								
市内宿泊費	-	12,045	-	15,635	-	12,277	-	13,419	-	13,344
市内交通費	2,156	3,278	2,530	4,031	1,950	4,032	1,891	3,359	2,114	3,672
土産品購入費	6,422	11,374	6,466	11,876	7,011	12,060	5,375	10,776	6,281	11,532
飲食費	4,097	7,846	4,444	8,716	4,729	8,705	3,863	7,280	4,258	8,130
うち(昼食)	3,390	4,269	3,848	4,990	3,700	4,683	3,103	4,256	3,492	4,566
うち(夕食等)	4,776	6,812	4,864	7,257	5,767	7,415	3,794	6,602	4,646	7,040
その他 <sup>注)</sup>	2,388	2,919	3,097	3,324	2,530	3,458	2,598	5,702	2,693	3,902
合計	15,063	37,462	16,537	43,582	16,220	40,532	13,727	40,536	15,346	40,580

注)「その他」には、「入場料・施設使用料」、「日用品・雑貨等」、「ゴルフ・スキー、制作体験料金」を含む。

(3-表2-2)【H25】季節別宿泊有無別の一人当たり平均観光消費金額

(単位:円)

	春季		夏季		秋季		冬季		年間	
	宿泊無	宿泊有								
市内宿泊費	-	14,218	-	13,821	-	11,285	-	10,043	-	12,464
市内交通費	2,561	3,709	2,733	3,624	2,897	3,881	1,792	3,171	2,435	3,554
土産品購入費	7,900	11,263	6,655	10,065	7,558	11,166	6,214	9,505	6,820	10,242
飲食費	4,523	8,419	4,311	7,983	3,736	6,514	4,209	7,031	4,220	7,555
うち(昼食)	3,365	4,169	3,771	4,148	3,166	3,660	2,946	3,199	3,361	3,820
うち(夕食等)	5,238	6,903	4,772	7,011	3,499	6,032	4,151	5,899	4,443	6,546
その他 <sup>注)</sup>	2,703	3,246	3,028	3,925	2,845	3,253	2,748	4,335	2,867	3,842
合計	17,687	40,855	16,727	39,418	17,036	36,099	14,963	34,085	16,342	37,657

注)「その他」には、「入場料・施設使用料」、「日用品・雑貨等」、「ゴルフ・スキー、制作体験料金」を含む。

(3-表2-3)【参考25比較用】観光総消費額と観光客一人当たり平均消費金額

	観光客一人当たり 平均消費金額(円)	年間観光入込客数 <sup>注)</sup> (千人)	年間観光総消費額 (億円)
平成30年度	17,960	7,674	1,378
平成25年度	18,355	6,839	1,255

注)年間観光入込客数は、「海水浴客数」を除いた推定観光客数である。



# 資 料

## アンケート単純集計表

各設問に対する表外の数値は、単純集計となっており、また表中の数値は、道内、道外客、外国人のクロス集計をしたものであるため、合計数が合致していませんので、あらかじめ御了承ください。

(回答人数は、無回答を除く)

### Q1 性別

	回答人数	構成比
(1) 男性	2,306	45.1%
(2) 女性	2,811	54.9%
合計	5,117	100%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
629	42.8%	1,316	47.6%	344	41.7%
840	57.2%	1,447	52.4%	481	58.3%
1,469	100.0%	2,763	100.0%	825	100.0%

### Q2 年齢

	回答人数	構成比
(1) 10代	386	7.5%
(2) 20代	1,244	24.3%
(3) 30代	861	16.8%
(4) 40代	829	16.2%
(5) 50代	824	16.1%
(6) 60代	695	13.6%
(7) 70代以上	285	5.6%
合計	5,124	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
184	12.5%	133	4.8%	66	8.0%
311	21.1%	670	24.0%	254	30.8%
242	16.4%	354	12.7%	262	31.7%
243	16.5%	461	16.5%	122	14.8%
216	14.7%	531	19.0%	75	9.1%
193	13.1%	458	16.4%	39	4.7%
85	5.8%	187	6.7%	8	1.0%
1,474	100.0%	2,794	100.0%	826	100.0%

### Q3 お住まいの地域

	回答人数	構成比
(1) 日本	4,307	83.9%
(2) 海外	829	16.1%
合計	5,136	100.0%

	回答人数	構成比
(1) 道内客	1,474	34.5%
(2) 道外客	2,803	65.5%
合計	4,277	100.0%

#### ①道内客の内訳

	回答人数	構成比
(1) 札幌	841	60.7%
(2) 道央	341	24.6%
(3) 道北	73	5.3%
(4) 道南	50	3.6%
(5) 釧路・根室	27	1.9%
(6) 十勝	13	0.9%
(7) オホーツク	40	2.9%
合計	1,385	100.0%

#### ②道外客の内訳

	回答人数	構成比
(1) 東北	202	7.3%
(2) 東京	569	20.6%
(3) 関東	850	30.8%
(4) 中部	401	14.6%
(5) 近畿	471	17.1%
(6) 中国	99	3.6%
(7) 四国	44	1.6%
(8) 九州	120	4.4%
合計	2,756	100.0%

### Q4 小樽においでになったのは、何回目ですか？

	回答人数	構成比
(1) 初めて	2,032	39.7%
(2) 2回目	916	17.9%
(3) 3回目	464	9.1%
(4) 4回目以上	1,700	33.3%
合計	5,112	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
82	5.6%	1,291	46.2%	649	78.7%
145	9.9%	650	23.3%	116	14.1%
117	8.0%	310	11.1%	30	3.6%
1,121	76.5%	542	19.4%	30	3.6%
1,465	100.0%	2,793	100.0%	825	100.0%

### Q5 どなたと何人でおいでになりましたか？

	回答人数	構成比
(1) 一人	461	9.0%
(2) 夫婦・カップル	1,503	29.4%
(3) 家族・親戚	1,649	32.2%
(4) 友人	1,203	23.5%
(5) 職場や地域の仲間	248	4.8%
(6) その他	52	1.0%
合計	5,116	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
125	8.5%	266	9.5%	69	8.3%
447	30.4%	851	30.5%	196	23.7%
475	32.3%	851	30.5%	316	38.2%
354	24.1%	622	22.3%	217	26.2%
47	3.2%	179	6.4%	20	2.4%
22	1.5%	21	0.8%	9	1.1%
1,470	100.0%	2,790	100.0%	827	100.0%

### Q6 旅行形態はどれですか？

	回答人数	構成比
(1) 個人旅行	3,699	73.1%
(2) フリープラン	742	14.7%
(3) パッケージプラン	167	3.3%
(4) 職場などの団体旅行	171	3.4%
(5) その他	278	5.5%
合計	5,057	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
1,152	81.2%	1,797	64.4%	728	88.6%
24	1.7%	670	24.0%	45	5.5%
11	0.8%	125	4.5%	30	3.6%
49	3.5%	110	3.9%	11	1.3%
183	12.9%	87	3.1%	8	1.0%
1,419	100.0%	2,789	100.0%	822	100.0%

### Q7 旅行目的は、どれですか？(複数回答)

	回答数	構成比
(1) 運河と歴史的景観	2,633	25.3%
(2) 文学・美術	336	3.2%
(3) 自然	1,094	10.5%
(4) ガラス・オルゴール	1,415	13.6%
(5) 食べ物(鮎・スイーツなど)	3,042	29.2%
(6) 温泉	719	6.9%
(7) マリンレジャー	433	4.2%
(8) ウィンタースポーツ	82	0.8%
(9) イベント、お祭り	153	1.5%
(10) その他	520	5.0%
合計	10,427	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
435	17.2%	1,584	28.0%	599	27.4%
106	4.2%	147	2.6%	83	3.8%
210	8.3%	550	9.7%	330	15.1%
322	12.8%	772	13.6%	312	14.3%
718	28.5%	1,799	31.8%	511	23.3%
189	7.5%	338	6.0%	188	8.6%
307	12.2%	112	2.0%	13	0.6%
3	0.1%	31	0.5%	47	2.1%
44	1.7%	54	1.0%	55	2.5%
189	7.5%	275	4.9%	51	2.3%
2,523	100.0%	5,662	100.0%	2,189	100.0%

### Q8 小樽を選ばれた観光情報の入手先は、どれですか？(複数回答)

	回答数	構成比
(1) ガイドブック・パンフレット・ポスター	1,930	27.1%
(2) 新聞・雑誌等	329	4.6%
(3) テレビ・ラジオ	389	5.5%
(4) 口コミ	652	9.2%
(5) インターネット・ホームページ(携帯電話を含む。)	1,697	23.8%
(6) SNS (facebook、twitter、mixiなど)	573	8.1%
(7) 以前に来た時の体験・感想	1,225	17.2%
(8) その他	321	4.5%
合計	7,116	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
250	13.9%	1,314	34.7%	356	23.7%
88	4.9%	179	4.7%	61	4.1%
124	6.9%	180	4.8%	79	5.3%
161	9.0%	348	9.2%	137	9.1%
338	18.9%	788	20.8%	566	37.7%
129	7.2%	235	6.2%	206	13.7%
574	32.0%	565	14.9%	80	5.3%
129	7.2%	173	4.6%	18	1.2%
1,793	100.0%	3,782	100.0%	1,503	100.0%

### Q9 小樽での宿泊日数、若しくは滞在時間は、どの程度を予定されていますか？

	回答人数	構成比
(1) 日帰り	3,133	62.0%
(2) 小樽に1泊	1,404	27.8%
(3) 小樽に2泊	343	6.8%
(4) 小樽に3泊以上	173	3.4%
合計	5,053	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
1,026	70.8%	1,676	60.9%	417	50.7%
371	25.6%	769	27.9%	255	31.0%
41	2.8%	195	7.1%	105	12.8%
11	0.8%	114	4.1%	46	5.6%
1,449	100.0%	2,754	100.0%	823	100.0%

小樽での滞在時間 (日帰り観光客)

5.3時間

(道内客 5.2時間、道外客 4.7時間、外国人 6.8時間)

### Q10-1 小樽の前に立ち寄った観光地

	回答人数	構成比
(1) 立寄りあり	2,537	73.9%
(2) 立寄りなし	894	26.1%
合計	3,431	100.0%

#### 立寄りの多い上位5位

	回答人数	構成比
1 札幌	1,500	59.1%
2 函館	201	7.9%
3 富良野・美瑛	160	6.3%
4 旭川	130	5.1%
5 余市	98	3.9%
その他	448	17.7%
合計	2,537	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
167	21.5%	1,765	88.5%	592	92.5%
611	78.5%	230	11.5%	48	7.5%
778	100.0%	1,995	100.0%	640	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
94	56.3%	1,058	59.9%	343	57.9%
5	3.0%	134	7.6%	61	10.3%
1	0.6%	99	5.6%	58	9.8%
5	3.0%	101	5.7%	24	4.1%
21	12.6%	68	3.9%	8	1.4%
41	24.6%	305	17.3%	98	16.6%
167	100.0%	1,765	100.0%	592	100.0%

### Q10-2 小樽の後に立ち寄る予定の観光地

	回答人数	構成比
(1) 立寄りあり	1,768	59.2%
(2) 立寄りなし	1,218	40.8%
合計	2,986	100.0%

#### 立寄りの多い上位5位

	回答人数	構成比
1 札幌	990	56.0%
2 函館	133	7.5%
3 旭川	117	6.6%
4 富良野・美瑛	86	4.9%
5 余市	72	4.1%
その他	370	20.9%
合計	1,768	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
149	17.1%	1,079	71.9%	532	88.4%
720	82.9%	422	28.1%	70	11.6%
869	100.0%	1,501	100.0%	602	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
77	51.7%	632	58.6%	278	52.3%
5	3.4%	72	6.7%	56	10.5%
16	10.7%	69	6.4%	32	6.0%
2	1.3%	38	3.5%	45	8.5%
11	7.4%	61	5.7%	-	-
38	25.5%	207	19.2%	121	22.7%
149	100.0%	1,079	100.0%	532	100.0%

### Q11 小樽で回られる観光ゾーンを教えてください。(複数回答)

	回答数	構成比
(1) 祝津・オタモイ地区	1,279	10.5%
(2) 小樽駅周辺地区	2,989	24.5%
(3) 運河(浅草橋街園)周辺地区	4,152	34.0%
(4) 堺町周辺地区	1,910	15.6%
(5) 築港周辺地区	636	5.2%
(6) 天狗山地区	811	6.6%
(7) 朝里川温泉地区	440	3.6%
合計	12,217	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
554	17.6%	414	6.8%	304	10.3%
681	21.7%	1,596	26.3%	695	23.6%
945	30.1%	2,394	39.4%	787	26.8%
454	14.5%	1,019	16.8%	431	14.6%
142	4.5%	185	3.0%	308	10.5%
223	7.1%	348	5.7%	236	8.0%
142	4.5%	113	1.9%	181	6.2%
3,141	100.0%	6,069	100.0%	2,942	100.0%

### Q12 小樽へお出でになる際、御利用になった交通機関はどれですか？

	回答人数	構成比
(1) JR	2,715	53.7%
(2) フェリー	54	1.1%
(3) 路線バス(都市間高速バスを含む。)	157	3.1%
(4) 定期観光バス	63	1.2%
(5) 貸切バス	230	4.6%
(6) タクシー	46	0.9%
(7) レンタカー	784	15.5%
(8) 自家用車・バイク	995	19.7%
(9) その他	10	0.2%
合計	5,054	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
529	36.3%	1,578	56.9%	593	74.3%
-	-	52	1.9%	1	0.1%
62	4.3%	56	2.0%	35	4.4%
5	0.3%	44	1.6%	14	1.8%
32	2.2%	168	6.1%	30	3.8%
2	0.1%	22	0.8%	21	2.6%
35	2.4%	652	23.5%	93	11.7%
792	54.3%	194	7.0%	7	0.9%
1	0.1%	5	0.2%	4	0.5%
1,458	100.0%	2,771	100.0%	798	100.0%

### Q13 小樽市内で御利用になる主な交通機関はどれですか？(複数回答)

	回答数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 路線バス(都市間高速バスを含む。)	767	13.0%	240	14.4%	420	13.0%	101	10.5%
(2) 定期観光バス	93	1.6%	18	1.1%	53	1.6%	20	2.1%
(3) 貸切バス	135	2.3%	18	1.1%	97	3.0%	20	2.1%
(4) 観光タクシー	73	1.2%	10	0.6%	61	1.9%	1	0.1%
(5) 一般タクシー	253	4.3%	53	3.2%	175	5.4%	24	2.5%
(6) JR	447	7.6%	110	6.6%	238	7.4%	97	10.1%
(7) 自家用車・バイク	729	12.4%	561	33.7%	160	5.0%	5	0.5%
(8) レンタカー	580	9.9%	32	1.9%	480	14.9%	66	6.9%
(9) 貸し自転車	18	0.3%	3	0.2%	10	0.3%	5	0.5%
(10) 徒歩	2,777	47.2%	615	36.9%	1,529	47.4%	618	64.5%
(11) その他	12	0.2%	5	0.3%	6	0.2%	1	0.1%
合計	5,884	100.0%	1,665	100.0%	3,229	100.0%	958	100.0%

### Q14 どのような夜の観光を小樽でされましたか？(複数回答)(注)日帰り客を含む

	回答数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 街なか散策(ライトアップ施設を含む。)	1,228	18.0%	265	14.7%	670	17.7%	283	23.4%
(2) 運河散策	1,841	26.9%	370	20.5%	997	26.3%	466	38.6%
(3) 夜景観賞	405	5.9%	102	5.7%	189	5.0%	114	9.4%
(4) 飲食店・居酒屋など	1,139	16.7%	286	15.8%	679	17.9%	170	14.1%
(5) その他	77	1.1%	30	1.7%	33	0.9%	14	1.2%
(6) 夜の観光はしない	2,143	31.4%	752	41.7%	1,218	32.2%	161	13.3%
合計	6,833	100.0%	1,805	100.0%	3,786	100.0%	1,208	100.0%

### Q15 小樽のお土産は、何をお買い求めですか？(複数回答)

	回答数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) ガラス工芸品	1,743	23.5%	403	20.4%	1,080	26.6%	250	18.6%
(2) オルゴール製品	858	11.6%	179	9.1%	382	9.4%	292	21.7%
(3) 装飾品・木工品	251	3.4%	55	2.8%	96	2.4%	100	7.4%
(4) 海産物・珍味・加工品	1,307	17.6%	350	17.7%	774	19.1%	175	13.0%
(5) 菓子類	2,284	30.8%	673	34.1%	1,226	30.2%	374	27.8%
(6) 地酒・ワイン・ビール	760	10.3%	227	11.5%	413	10.2%	118	8.8%
(7) その他	209	2.8%	86	4.4%	84	2.1%	38	2.8%
合計	7,412	100.0%	1,973	100.0%	4,055	100.0%	1,347	100.0%

### Q16 パック料金の平均額(一人当たり)

61,073 円	道内客	17,386 円
	道外客	61,168 円
	外国人	86,848 円

### Q17 小樽での消費額について(一人当たり)

- ・ 市内に宿泊した場合 38,211 円
- ・ 市内に宿泊しない場合 8,643 円

**Q18 小樽市内で電子マネーをお使いになりましたか？**

	道内客		道外客		外国人	
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
(1) 使った	882	18.8%	172	12.9%	129	17.0%
(2) 使っていない	3,800	81.2%	1,161	87.1%	631	83.0%
合計	4,682	100.0%	1,333	100.0%	760	100.0%

**Q19 小樽に対する満足度は、どの程度でしたか？**

	道内客		道外客		外国人	
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
(1) 非常に満足	2,575	54.3%	808	58.1%	341	43.4%
(2) やや満足	1,807	38.1%	495	35.6%	358	45.6%
(3) どちらともいえない	304	6.4%	74	5.3%	66	8.4%
(4) やや不満	49	1.0%	9	0.6%	18	2.3%
(5) 非常に不満	7	0.1%	4	0.3%	2	0.3%
合計	4,742	100.0%	1,390	100.0%	785	100.0%

**Q20 今後、また小樽へ来たいと思いますか？**

	道内客		道外客		外国人	
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
(1) 来たい	4,307	90.4%	1,351	96.4%	643	82.4%
(2) 来たくない	42	0.9%	5	0.4%	20	2.6%
(3) わからない	418	8.8%	46	3.3%	117	15.0%
合計	4,767	100.0%	1,402	100.0%	780	100.0%



## 小樽市観光客動態調査報告書

令和2年3月発行

発行・編集 小樽市 産業港湾部 観光振興室

小樽市港町4番3号

電話 (0134) 32-4111

内線 450

<https://www.city.otaru.lg.jp/>

調査協力ボランティア団体（50音順、敬称略）

おたる案内人ボランティアガイドの会

小樽おもてなしボランティアの会

小樽観光ガイドクラブ

杜のつどい